ISSN 2186-7763

おきなわ薬剤師会報

No.306.　2021（令和3年）　1・2月号

沖縄県薬剤師会

薬剤師行動規範

昭和43年８月26日　薬剤師倫理規定制定
平成９年10月24日　薬剤師倫理規定改定
平成30年１月17日　薬剤師行動規範制定

薬剤師は、国民の信託により、憲法及び法令に基づき、医療の担い手として、人権の中で最も基本的な生命及び生存に関する権利を守る責務を担っている。この責務の根底には生命への畏敬に基づく倫理が存在し、さらに、医薬品の創製から、供給、適正な使用及びその使用状況の経過観察に至るまでの業務に関わる、確固たる薬（やく）の倫理が求められる。

薬剤師が人々の信頼に応え、保健・医療の向上及び福祉の増進を通じて社会に対する責任を全うするために、薬剤師と国民、医療・介護関係者及び社会との関係を明示し、ここに薬剤師行動規範を制定する。

１．任務

薬剤師は、個人の生命、尊厳及び権利を尊重し、医薬品の供給その他薬事衛生業務を適切につかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって人々の健康な生活を確保するものとする。

２．最善努力義務

薬剤師は、常に自らを律し、良心と他者及び社会への愛情をもって保健・医療の向上及び福祉の増進に努め、人々の利益のため職能の最善を尽くす。

３．法令等の遵守

薬剤師は、薬剤師法その他関連法令等を正しく理解するとともに、これらを遵守して職務を遂行する。

４．品位及び信用の維持と向上

薬剤師は、常に品位と信用を維持し、更に高めるように努め、その職務遂行にあたって、これを損なう行為及び信義にもとる行為をしない。

５．守秘義務

薬剤師は、職務上知り得た患者等の情報を適正に管理し、正当な理由なく漏洩し、又は利用してはならない。

６．患者の自己決定権の尊重

薬剤師は、患者の尊厳と自主性に敬意を払うことによって、その知る権利及び自己決定の権利を尊重して、これを支援する。

7．差別の排除

薬剤師は、人種、ジェンダー、職業、地位、思想・信条及び宗教等によって個人を差別せず、職能倫理と科学的根拠に基づき公正に対応する。

8．生涯研鑽

薬剤師は、生涯にわたり知識と技能の水準を維持及び向上するよう研鑽するとともに、先人の業績に敬意を払い、また後進の育成に努める。

9．学術発展への寄与

薬剤師は、研究や職能の実践を通じて、専門的知識、技術及び社会知の創生と進歩に尽くし、薬学の発展に寄与する。

10．職能の基準の継続的な実践と向上

薬剤師は、薬剤師が果たすべき業務の職能基準を科学的原則や社会制度に基づいて定め、実践、管理、教育及び研究等を通じてその向上を図る。

11．多職種間の連携と協働

薬剤師は、広範にわたる業務を担う薬剤師間の相互協調に努めるとともに、他の医療・介護関係者等と連携、協働して社会に貢献する。

12．医薬品の品質、有効性及び安全性等の確保

薬剤師は、医薬品の創製から、供給、適正な使用及びその使用状況の経過観察に至るまで常に医薬品の品質、有効性及び安全性の確保に努め、また医薬品が適正に使用されるよう、患者等に正確かつ十分な情報提供及び指導を行う。

13．医療及び介護提供体制への貢献

薬剤師は、予防、医療及び介護の各局面において、薬剤師の職能を十分に発揮し、地域や社会が求める医療及び介護提供体制の適正な推進に貢献する。

14．国民の主体的な健康管理への支援

薬剤師は、国民が自分自身の健康に責任を持ち、個人の意思又は判断のもとに健康を維持、管理するセルフケアを積極的に支援する。

15．医療資源の公正な配分

薬剤師は、利用可能な医療資源に限りがあることや公正性の原則を常に考慮し、個人及び社会に最良の医療を提供する。

・表 紙

題字：豊平峰雲（とよひらほううん）

「マルタ島の薬局」photo by **山里 美恵子** 撮影地：マルタ共和国

世界遺産マルタ島の城塞都市バレッタ（マルタ共和国首都）に有る聖ヨハネ大聖堂近くの薬局です。

／目／次／

薬剤師行動規範			
トピックス	新型コロナウイルス感染症対応店舗休業補償制度の取り扱い開始……	日本薬剤師会	（ 3 ）
年頭挨拶	新年のご挨拶……	亀谷 浩昌	（ 4 ）
	新年ご挨拶……	山本 信夫	（ 5 ）
	新年のあいさつ……	大城 玲子	（ 6 ）
	あけましておめでとうございます……	神谷 まさゆき	（ 8 ）
	年頭の挨拶……	松本　純	（ 9 ）
	年頭にあたって……	藤井 基之	（10 ）
	年頭のご挨拶……	渡嘉敷 奈緒美	（11 ）
	新年にあたって……	本田 顕子	（12 ）
	ご挨拶……	西銘 恒三郎	（13 ）
	年頭ご挨拶 ……	國場 幸之助	（14 ）
	新年のご挨拶……	宮﨑 政久	（15 ）
表彰・寄附	令和2年度学校保健功労者文部科学大臣表彰（玉山善正先生）……	長嶺 勇作	（17 ）
	日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状（儀間昌子先生）……	長嶺 勇作	（17 ）
学術研修	薬剤師のための臨床研究入門研修会……	中村 克徳	（18 ）
医療保険	令和2年度調剤報酬請求業務講習会 ……	喜屋武 芳美	（20 ）
医薬分業	令和2年度医療機器販売等の営業所管理者・医療機器修理業の責任技術者に対する継続研修会 …	金城 佳樹	（21 ）
女性薬部会	女性薬剤師部会主催 第30回漢方講座 ……	与儀 和子	（22 ）
県民の皆様へ	あまくま薬立つ情報……		（24 ）
DI	薬事情報おきなわNo．263 ……	薬事情報センター	（25 ）
リレー随筆	ついに私も薬剤師！……	池原 小夏	（35 ）
薬草学	身近な薬草を知ろう　第48回 ドクダミ：蕺草 ……	狩俣 イソ	（36 ）
薬連だより	政幸だより～イメージカラーは「グリーン」です……	神谷 まさゆき	（38 ）
	オレンジ日記　～昨年末の政府の決定事項～……	本田 顕子	（39 ）
	国会レポート ～令和3年度予算案～……	藤井 基之	（40 ）
理事会	平成2年度第8回理事会議事概要……		（41 ）
	平成2年度第9回理事会議事概要……		（46 ）
ぶれいくたいむ	茶のみ話「沖縄哀歓」……	狩俣 イソ	（53 ）
転載記事	国立大、定員増へ　最短22年度から　地方の若者定着で政府……		（53 ）
	沖縄県難病相談支援センター 難病情報誌「アンビシャス」連載記事 …	吉田 典子	（54 ）
日薬通達	正会員向け保険制度のご案内……	日本薬剤師会	（56 ）
会務報告	令和2年12月分 ……		（58 ）
	沖縄県薬剤師連盟会務報告（令和2年12月分）……		（58 ）
訃報	宮城初枝先生、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。……		（58 ）
会員作品	誌上ギャラリー（裏表紙）について・・・令和２年 誌上ギャラリー大賞&優秀賞決定！ …		（60 ）
編集後記	……		（60 ）
お知らせ	FaceBookをご覧ください！……		（ 3 ）
	会報原稿募集のご案内……		（23 ）
	沖縄県薬剤師連盟FaceBookをご覧ください！……		（40 ）
	県薬が会員に販売している印刷物等……		（52 ）
	会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について……		（58 ）
	医療薬学フォーラム2021　第29回クリニカルファーマシーシンポジウム……		（59 ）

トピックス

新型コロナウイルス感染症対応 店舗休業補償制度の取り扱い開始

日薬正会員向け「新型コロナウイルス感染症対応 日本薬剤師会 店舗休業補償制度」の取り扱いを2021年2月15日から開始します。本制度は薬局（または店舗販売業）に勤務する薬剤師、事務職員が新型コロナウイルスに感染または濃厚接触により2日以上の休業をした場合、30万円の補償（保険）金を受け取ることができる制度です。

また、保険料は厚労省の「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」の対象となりえます。対象となる場合は、申請することで実質保険料負担なしでご加入いただけます。

詳しくは2021年1月下旬に加入対象者にお届けした加入のご案内または本会ホームページをご覧ください。

【制度についてのお問い合わせ先】
損保ジャパン 店舗休業補償制度専用コールセンター　℡：０５０－３８０８－７８５８

お知らせ

Facebook をご覧下さい！

下記アドレスより、お待ちしております。ホームページからも閲覧できます。
https://www.facebook.com/okinawaopa

新年のご挨拶

一般社団法人 沖縄県薬剤師会 会長
亀谷浩昌

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては2021年丑年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より沖縄県薬剤師会の事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

我が国における新型コロナウイルス感染症の発症から1年余りを経過していますが、蔓延がおさまらず、社会・経済活動に大きく影響した一年でした。この中、華々しく報道されませんが、薬剤師も医療体制の確保に大きな役割を果たしてきました。今後は人口減少・高齢化やウィズコロナ時代を見据えて対応をしていかなければなりません。今後益々災害時における薬剤師の対応体制の整備を図り、また、菅政権下で進められる、「デジタル化」「規制改革」にも適切に対応していく必要があります。

昨年には私たちの働き方を決める改正医薬品医療機器等法の一部が9月に施行されました。その中で、投薬後の薬学的管理を行い、そこから得られた情報を他の医療職と共有して地域医療包括ケアの内容を高めることは、我々の使命である薬物療法の安全、安心、効率化を図ることに大きく繋がるものと考えます。医療機関と保険薬局が作る、患者を薬学的にケアするリンクが在宅の部分で手薄になっている現状があるからです。また、薬局の定義が改正され、薬局は調剤のみならずOTC医薬品を含めたあらゆる医薬品を取り扱う場所であることが明確にされました。地域の「かかりつけ薬局・薬剤師」による、セルフメディケーションを支援する体制の更なる整備が求められています。

この他にも国民の健康増進に果たす薬剤師の役割は今後益々大きくなっていきます。しっかり働けるよう、私たちは生涯学習に努めて職能を高めていくことが必須です。県薬は日本薬剤師会と協調して取り組んで参ります。

同時に進めることとして、薬剤師の役割を国民に広く知ってもらわねばなりません。適宜機会をとらえて効果的に発信していく必要があります。「沈黙は金」の時代ではありません。また、政策決定の場における薬剤師の応援団も増やさねばなりません。新型コロナに係る慰労金の決め方に納得がいかなかった薬剤師は多かったと思います。今年の干支である「丑」には結ぶという意味があるそうです。組織内統一候補の神谷まさゆきさんと手を結びあい、私たちの持っている力をしっかりと発揮しようではありませんか。

結びにあたり、各地区薬剤師会及び関係団体のますますのご活躍とご発展を祈念いたしますとともに、今後とも本会事業にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年ご挨拶

公益社団法人 日本薬剤師会 会長
山 本 信 夫

新年あけましておめでとうございます。沖縄県薬剤師会の会員の皆様におかれましては、新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、平素より日本薬剤師会の諸事業に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、心より厚く御礼申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染症対策で明け暮れた一年でありました。思いかえせば、1月に日本国内で最初の感染患者が発生の後、2月のダイヤモンド・プリンセス号における3700名を超える乗客・乗員への検疫、日本国内でのパンデミックの発生、緊急事態宣言、第二波、第三波等の到来があり、現時点でも予断を許さない状況が続いております。こうしたコロナ禍の下にあっても薬剤師・薬局の皆様におかれては、薬局での感染防止に取り組みながら、国民への環境衛生の普及・啓発、地域の医薬品提供体制を維持し、必要な薬をたえまなく地域住民へ供給し続けていただいていることに、日本薬剤師会を代表して感謝申し上げます。

また、昨年は改正医薬品医療機器等法の一部が9月に施行され、薬局の定義が改正されました。改正法では、これまでの調剤を行う場所という定義から、薬局は調剤のみならずOTC医薬品を含めたあらゆる医薬品を取り扱う場所であり、服薬指導などの薬学管理を行う場所であることが明確にされました。今回の改正はまさしく皆様がこれまで地域で実践されてきたことが具現化されたものと言えます。住民・患者から信頼されて選ばれる「かかりつけ」としての機能と役割を充実・強化し、「地域包括ケアシステム」の構築に向けてその一翼を担うとともに、期待される役割を果たしていくこと、皆様今後ともよろしくお願い申し上げます。

一方、政府では昨年9月に安倍政権から菅政権にバトンタッチされ、「デジタル化」「規制改革」という言葉が繰り返し取り上げられるようになりました。薬剤師・薬局に関わるものとしては、オンライン服薬指導に関するルールの見直し、OTC医薬品の販売における薬局・店舗販売業における専門家の常駐の考え方、電子処方箋の推進のための整備などがあげられます。当然ながら、これらの改革は、単にアナログがデジタルに変わったのではなく、「モノからヒトへ」の流れの中で、薬剤師がなすべき責任を的確に果たすことが可能となり、薬剤師・薬局が行っている業務を円滑化し、なすべき業務をより進めやすいものにするものでなければなりません。そのうえで、住み慣れた地域で、国民が安全、安心して医薬品を使うことができるよう、薬剤師・薬局には、医薬品の使用状況を一元的・継続的に把握し、薬物治療の責任を全うできる環境を整えることが求められているものと考えております。

貴会会員の皆様におかれましては、薬剤師が専門職としての矜持をもって、以上述べた社会のニーズに応える医療人となるべく日々研鑽を積み、国民・患者のために、各地域において薬剤師の知識、経験、能力を最大限発揮していただければ幸いです。

結びにあたり、貴会のますますのご活躍とご発展を祈念いたしますとともに、今後とも本会事業にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のあいさつ

沖縄県保健医療部 部長
大城玲子

新年あけましておめでとうございます。沖縄県薬剤師会の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から本県の薬務行政の推進に格別の御支援と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

ご承知のとおり2020年は新型コロナウイルスの感染拡大により日常が一変し、人と人との関わり方やこれまでの価値観が大きく変化した一年でした。新しい常識や価値観の下、新たな時代の幕開けを迎えています。

近年、健康に対する意識の高まりを背景に、国民の医薬品等に対する関心はますます高まっております。また、少子高齢化が進展し、人生百年時代を迎える中で、働く意欲がある方が年齢にかかわりなく活躍できる「一億総活躍社会」を実現することが重要になっております。

国においては、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的で、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を進めており、薬剤師・薬局は、服薬情報の一元的・継続的把握とそれに基づく薬学的管理・指導に加え、24時間対応・在宅対応や、医療機関等との連携、薬物療法の専門家として、その機能や職能を発揮していくことが期待されています。

また、昨年9月に医薬品医療機器等法の一部を改正する法律が施行され、薬局の定義の見直しや薬剤師による継続的な服薬状況の把握および服薬指導の義務化により、これまで以上に対人業務の重要性が求められ、住み慣れた地域で患者が安心して医薬品を使うことができるようにするための薬剤師・薬局の機能強化が求められているところであります。

法改正を受けて、医療提供施設間の連携の推進、オンライン服薬指導および認定薬局制度（地域連携薬局、専門医療機関連携薬局）等の国民からの多様なニーズに対応するため、薬局や薬剤師を取り巻く環境、求められる役割等はめまぐるしく変化していくものと思われます、薬剤師の皆様にはこれまで以上に重要な役割を担っていくものと期待しております。

薬物乱用防止対策につきましては、本県の薬物事犯による検挙人員は増加傾向にあり、予断を許さない状況が続いております。さらに、薬物事犯の若年化が進んでおり、青少年への薬物乱用の拡がりが懸念されております。沖縄県においても、例外ではなく、青少年への薬物乱用防止対策の充実強化が求められており、県としても一層の薬物乱用防止対策を進めてまいります。

皆様におかれましても、薬の専門家である薬剤師として、医薬品の適正使用と併せて、今後とも、薬物乱用防止対策に一層の御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様には、県民の意識や生活スタイル、医療の要請が絶えず変化していることを踏まえつつ、自らも時代に即して、県民が期待する

社会的使命を果たされますよう、今後とも、地域住民あるいは医療関係者から信頼され、保健医療に貢献できる薬剤師を目指し、不断の研鑽に努めていただきたいと思います。

医薬品の安定供給や適正使用の推進等を通じ、県民の健康増進に御尽力を賜りますとともに、薬務行政の円滑な推進につきましては、今後とも変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、新春の門出にあたり、沖縄県薬剤師会の限りない御発展と会員の皆様の御健勝と御活躍を祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

あけましておめでとうございます

日本薬剤師連盟 副会長
神谷 まさゆき

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は私にとりまして、政治を志すことを決意した忘れられない年になりました。一方、新型コロナウイルス感染症の蔓延が社会・経済活動に大きく影響した一年でもあり、私が日本薬剤師連盟定時評議員会において組織内統一候補に選任いただき、日本薬剤師連盟副会長を拝命した3月26日は、改正新型インフルエンザ特別措置法に基づき政府対策本部が設置された日でした。その後、4月7日に発令された緊急事態宣言が5月27日に移動制限とともに解除されたことから、6月7日の滋賀県へのオンラインによる訪問を皮切りに、都道府県への訪問を始めることができるようになりました。直接訪問を原則として活動しておりますが、オンライン訪問で画面を通じて皆様の視線を感じ、励ましの拍手などをいただくと、早く直接お目にかかりたいという思いが強くなります。

私の政治信条は、「国民皆保険制度の堅持」、「かかりつけ薬剤師・薬局による医薬分業制度の定着」、「地域や医療機関におけるチーム医療の推進」、「セルフケア・セルフメディケーションの推進」、「災害に強い医療・介護提供体制の整備など国土強靭化の推進」、「優れた医薬品・医療機器の安定供給のための環境整備」、「女性、高齢者、障がい者等が活躍できる社会の構築」、「少子化対策の充実・強化」、「公衆衛生の一層の向上」、「ドーピングを含む薬物乱用防止対策の強化」です。薬剤師がそれぞれの職域において職能を十分に発揮し、国民が健康で安心して生活できる社会を創るために行動していきたいと考えます。

本年は丑（うし）年ですが、「丑」には結ぶという意味があるといわれています。2月から予定している全国支部訪問では、多くの皆様との結びつきを大切にして、力一杯頑張りたいと思います。本年が皆様にとって素晴らしい年になりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

1．Facebookページ 『薬剤師「神谷まさゆき」の活動日誌』を公開しました。
　右のコードから閲覧してください　→

2．神谷まさゆきのホームページを開設しました。
　右のコードから閲覧してください　→

3．神谷まさゆきメールマガジンを開始しました。
　右のコードから登録をお願いいたします　→

4．神谷まさゆきのＬＩＮＥアカウントを開設しました。
　右のコードから登録をお願いいたします　→

年頭の挨拶

自由民主党国会対策委員会委員長代理
衆議院議員
松本　純

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人沖縄県薬剤師会の皆様には、令和三年の初春をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応に終始した一年でした。

また、日本国内での新型コロナウイルス感染症の状況、参加者の安全を確保することは非常に困難、かつ、医療資源に課題を抱える沖縄県へ感染を持ち込む可能性も否定できない点を考慮の結果、昨年の11月に予定されていた第80回九州山口薬学大会の中止は、誠に残念なことでありましたが、決定に敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症対応のため、日常生活や働き方までが大きく変わってしまいました。そのような中で、薬剤師の皆様には、県民の健康維持増進、感染症拡大防止のための身近な医療・医薬に携わる資格者として、専門家としての力を大いに発揮していただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

また、昨年二月の横浜港におけるクルーズ船の乗客に対して必要な医薬品を提供する対応が生じた際、厚生労働省から、日本薬剤師会を通じての要請に、いち早く、多くの薬剤師会の皆様が現地に派遣され、クルーズ船の船内や船外で薬剤師同士が連携し医薬品を提供できましたことは、まさにご尽力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

さて、医療をとりまく環境が変化する中で、薬剤師の皆様の業務も多様化しています。

今後は患者さんが様々な療養の場を移り変わる中で、地域薬局薬剤師の皆様としては病院薬剤師の皆様との薬薬連携も重要になってきます。

令和元年十二月に公布された改正薬機法においては、薬剤師や薬局のあり方の見直しが行われ、本年八月から、認定薬局制度が始まります。認定薬局は医療機関と連携しながら、入退院時の連携や在宅対応を行う薬局（地域連携薬局）、専門的な薬学管理を行う薬局（専門医療機関連携薬局）があり、地域において薬局薬剤師の皆様と病院薬剤師の皆様が日頃から連携する関係をつくり、必要な薬物療法に関する情報共有を行っていくことが大切になります。法改正をきっかけにして、地域での連携をさらに活発に行い、患者さんの薬物療法の質の向上につなげていただくようお願い申し上げます。

また、小委員長を拝命している、「厚生労働部会　薬事に関する小委員会」を開催し、山本信夫会長はじめ、日本薬剤師会並びに日本薬剤師連盟の役員の皆様から、オンライン服薬指導、ＯＴＣ医薬品の販売体制、新型コロナウイルス感染症対策等についてご要請を受け、課題の解決に向けて、共に努力をさせて頂いているところです。

本年も、亀谷浩昌会長はじめ一般社団法人沖縄県薬剤師会および沖縄県薬剤師連盟の役員並びに会員の皆様方にとりましてさらに良い年でありますようご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

年頭にあたって

情報監視審査会会長
参議院議員
藤井基之

新年明けましておめでとうございます。薬剤師会会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により社会生活や経済活動に大きな影響を与える一年となりました。横浜港に停泊したクルーズ船での船内検疫や乗客への処方等、医師や薬剤師等の活動が衆目を集めるところとなり、重症患者等多くの感染者を受け入れ、日夜献身的に働く医療従事者へは感謝の声が寄せられました。

新型コロナウイルス感染症は未だ拡大が続いています。日本は欧米程ではありませんが、収束への目途は立っていません。菅新総理は、感染症対策や停滞する経済の活性化等、喫緊の課題に確実に取り組む姿勢を強調しました。そして、新型コロナウイルスワクチンについて、本年前半までに全国民に提供できる数量を確保することを表明しています。一刻も早いワクチンや治療薬の開発・供給に期待するとともに、国民それぞれが3密の回避等、感染予防に引き続き努めていかなければなりません。

さて、昨年4月には診療報酬・調剤報酬の改定が行われました。そして、今年は中間年の薬価改定の最初の年に当たります。医療機関及び薬業関係者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、薬価調査したとしても適正な市場実勢価格の把握は困難として、薬価改定の見送りを強く求めてきました。骨太方針2020には「本年の薬価調査を踏まえて行う2021年度の薬価改定については、骨太方針2018等の内容に新型コロナウイルス感染症による影響も勘案して、十分に検討し、決定する。」と記しています。昨年9月の薬価調査結果は市場実勢価格を適切に反映しているか、中医協等において十分な検証が行われ、適切な判断が示されるものと思われます。

また、昨年9月1日に改正薬機法が施行されました。薬剤師が調剤時に限らず、必要に応じて薬剤の使用状況の把握や服薬指導することが義務とされ、テレビ電話等によるオンライン服薬指導が可能となりました。

オンライン服薬指導については、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う時限的・特例的な取扱いとは異なり、対面で服薬指導又は患者宅で対面服薬指導を行ったことのある患者に限定され、服薬指導は映像及び音声の送受信により、相手の状態を相互に認識しながら行う必要があります。これに対して、行政改革・規制改革の実行やデジタル化の推進を重要政策に掲げる菅内閣は、その緩和の検討を進めています。いずれにしても、薬剤師が適正な服薬指導を確実に行い、患者さんが安心して薬を使用できる環境を整えていくことが、何よりも重要となっています。

一年延期された東京オリンピック・パラリンピックが今夏に開催され、ウィズコロナ、ポストコロナの明るい社会となることを期待したいと思います。

貴会会員の皆様方の益々のご活躍にご期待申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

藤井基之ホームページ　http://mfujii.gr.jp/

年頭ご挨拶

衆議院厚生労働委員長
衆議院議員
渡嘉敷 奈緒美

新年明けましておめでとうございます。

亀谷浩昌会長をはじめ会員の先生方におかれましては、健やかに新年をお迎えになりましたこと心よりお慶び申し上げます。

私は、昨年秋より衆議院の厚生労働委員長に就任し、ようやく厚生労働の最前線の仕事に戻って参りました。そんな折に私自身が12月4日に新型コロナウィルスに罹患しました。衆議院の厚生労働委員長を勤めながら発病し、多くの皆様にご迷惑をかけてしまい大変申し訳なく思っております。復帰後は「人の健康を守る」という意味で、今まで携わってきた「環境」もライフワークとして共に取り組んで行きたいと考えております。

さて昨年は、予想もしていなかったコロナに脅かされた1年となり、薬剤師の先生方もその対応で非常に苦慮されたことと推察致します。コロナ問題は感染拡大を何度も繰り返し長期戦の兆しを見せています。そろそろ目の前で起こっている状況に振り回されるのではなく、「今後の医療体制を変えていく機会」と前向きに捉え、次の一手を打つ必要性を強く感じています。その中で薬局・薬剤師は、立ち回り次第では大きなチャンスを手にするのではないでしょうか。

例えば、来年始まるであろう新型コロナのワクチン接種のフォローアップを、薬機法導入後の薬剤師の仕事として位置付けていくことも可能です。またコロナにより国民の健康意識は一気に高まりました。「予防」を指導する医療人がいない中、国民は自己判断で予防に取り組んでいます。この予防のジャンルを医療人として関わりあえる知識と経験を持っているのは、薬局・薬剤師をおいてほかにありません。「対人」のコミュニケーション力を高め、薬を使った治療だけでなく予防でも職能を発揮できれば、薬剤師はさらに国民の信頼を得ることになります。薬剤師に取って大切なのは「恐れず取り組んでみる」チャレンジ精神を持つことです。Withコロナ・Afterコロナの時代、オンライン服薬指導など様々な新しい動きが出てきている今、現状維持をしようとすれば衰退につながってしまいます。薬剤師はチャンスの時を迎えているのです。

私も薬剤師の国会議員として、時代の流れを先読みして、薬剤師の先生方がより挑戦できる環境を作れるよう今年も頑張って参ります。

新年にあたって

自民党 厚生労働部会副部会長
参議院議員
本田顕子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

皆様のご支援により国政の場にお送りいただいてから早くも1年半が過ぎました。この間、党務、政務に力一杯取り組んで参りました。国会におきましては、昨年8月の閉会中審査を含め５回の質問、また、10月に召集された臨時国会でも質問の機会をいただくことができ、薬剤師の立場から、その時々の状況を踏まえて政府の見解をお聞きすることができました。

昨年の通常国会は、新型コロナウイルス感染症対策が中心的な課題となりました。4月には緊急事態宣言が発令され、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、支援対策として2度にわたる補正予算が組まれました。外出自粛や他県への移動自粛の要請等のため、外来患者の減少と長期処方の増加等により、医療機関や薬局経営に多大な影響がでております。厳しい状況はさらに続くものと懸念しておりますが、第二次補正予算による支援策をぜひ活用していただきますようお願い申し上げます。

国民の皆様の健康な生活を維持するためには私たち薬剤師の力が必要なことは誰も否定できないところであります。私も国政の場で薬剤師の声を発信してまいりますので、引き続いてのご支援をお願い申し上げます。

さて、昨年日本薬剤師連盟の組織内候補に決定されました神谷まさゆきさんは、新型コロナ禍にもかかわらず力一杯の活動を展開しておられます。私も応援を続けておりますが、全国の薬剤師会の皆様のご支援もよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が薬剤師会の皆様にとって素晴らしい一年になりますことを祈念申し上げ、新年に当たっての挨拶といたします。

本田あきこ

メルマガ登録　本田あきこの部屋　@89314honda

ご挨拶

衆議院議員
西銘 恒三郎

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

沖縄県薬剤師会の皆様におかれましては、平素より暖かいご支援、ご指導を賜り、厚く感謝を申し上げます。また、調剤、服薬指導等を通じ、日々、県民の健康維持、増進にご尽力下さっていることに対しまして、深く敬意を表します。加えて、昨年来、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いておりますが、貴会の皆様が、感染防止に万全を期しながら、医薬品提供体制の維持・確保に全力で取り組んで頂いていることに、心より感謝を申し上げます。

世界を激変させた新型コロナウイルス感染症は、薬局等の経営にも、大きな影響を及ぼしていると承知しています。感染拡大が続く状況下においても、住民にとって身近な薬局の機能を守っていけるよう、私もしっかりと取り組んでまいりますので、引き続き、皆様からお力添えを賜りたく存じます。

さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、社会が変容する中、多様な分野でデジタル化への課題も浮き彫りにしました。薬剤師に関しては、令和2年9月からは、一定のルールの下でオンライン服薬指導が開始されていることに加えまして、令和４年夏を目途として、電子処方箋システムの運用が開始される予定となっております。住民が安全に、安心して医薬品を使用していくためには、今後とも、薬剤師の皆様に、かかりつけ機能を十分に発揮していただくことが最も重要であると考えます。

高齢化の進展等により、薬剤師の皆様の地域包括ケアシステムを担う一員として期待される役割が大きくなってきております。本年８月には、地域連携薬局や、専門医療機関連携薬局といった、機能別の薬局の認定制度がスタートいたします。こうした新しい仕組みの下においても、薬剤師の皆様が専門知識を十二分に活かしながら、地域の医療・介護の充実に向けて更に力を発揮していただけるものと期待しております。私といたしましても、皆様により一層ご活躍いただくことのできる環境整備に向け、全力を尽くして参ります。今後とも、現場の実情等に関し、貴重なご意見をお聞かせいただければと存じます。

なお、ご承知のとおり、沖縄県内には、薬科大学や薬学部が設置されておらず、薬局・医療施設に従事する人口10万人当たりの薬剤師数も全国で最も少なくなっています。沖縄県の医療にとって、薬剤師を確保することは重要な課題であります。その解決策として、まずは県内の大学への薬学部の設置が望まれます。薬学部が設置されることにより、沖縄県内において質の高い薬剤師が育成され、薬剤師不足の解消が図られるとともに、県の医療水準が向上することも期待されます。早期に、県内の大学へ薬学部の設置が実現できるよう、私も引き続き、全力を尽くして参ります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束とともに、沖縄県薬剤師会の益々のご発展、関係各位のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

年頭ご挨拶

衆議院議員
國場 幸之助

令和3年の新年を迎えるにあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

沖縄県薬剤師会におかれましては、私の国会活動等にご理解とご支援を賜り、感謝の念に堪えません。今日、私が国政の務めを担えるのは、貴会会員ならびに薬事業界の皆様のおかげでございます。年頭に当たり衷心より御礼申し上げます。

さて、昨年より巻き起こったコロナ禍により、世界が未曾有の事態へと突入しており、わが国も例外ではなく、国民の医療や経済を圧迫し、累積の感染者が切れ目なく増えている状況にあります。沖縄県においても人口10万人あたりの感染者数が全国で一番多かった時期からは改善の傾向がみられておりますが、島嶼県ということからも、決して予断を許さない状況にあるといえます。

そんな中、県民国民の命と健康を守るために日夜ご奮闘されております薬剤師の皆様に対し、心から敬意を表する次第であります。コロナ禍においては主として医師や専門家の話がクローズアップされますが、医療を支えるコメディカルの皆様の存在とご尽力があってこそ、医療崩壊を防ぎ、いま直面する国難を克服していけると信じています。そのことを忘れずに、私は衆議院議員としてコロナ対策に全精力を傾注して参ります。

またこれまで同様、深刻化する少子高齢化問題の対策や解決といった課題に取り組んで参ります。人生100年時代に対応できる全世代型社会保障制度への改革は急務であります。その実現は政府の力だけでなく、医療関係者や国民の協力が不可欠です。

さらに薬事業界の分野においては、まさに貴会が提唱するように「かかりつけ薬剤師、かかりつけ薬局の機能強化」や「地域包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の活用」を通しての地域における薬剤師のご活躍が求められております。沖縄独自の問題として、人口10万人あたりの薬剤師人口が全国最少という実態があります。良質のサービスを提供するには、継続的に良質の人材を確保し、現場に投入していかなければなりません。人手不足、担い手不足を訴える声や、事業継承に関するご相談をいただいておりますが、わが県において「県内国公立大学内に薬学部を創設する」という強いご要望に対しましては、国と県、大学、薬事業界が結束して取り組めば道が開けるものと、貴会と力を合わせ、取り組んで参りたいと考えております。

結びになりますが、貴会の益々のご発展と、会員の皆様方の益々のご清栄とご多幸を祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和3年1月吉日

新年のご挨拶

衆議院議員
宮崎政久

新年あけましておめでとうございます。

亀谷会長をはじめ、沖縄県薬剤師会の皆様、ご関係のすべての皆様におかれましては、お健やかに新たな年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、貴会ならびに会員の皆様からひとかたならぬご支援ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大が全国で、沖縄で続いています。この厳しいコロナ禍におきまして、県民の生命を守るため、最前線でお仕事をしておられる薬剤師会の皆様をはじめ、エッセンシャルワーカーの皆様に心から感謝申し上げます。

コロナ禍が収束するまでにはまだ時間を要する状況ですが、一日も早いワクチンの接種の開始に向け、政府を挙げて対応しているところです。ワクチンの円滑な接種を進めるための環境づくりには、ワクチンの安全性や副反応について国民の理解を深める必要がございますが、これは、薬剤師の皆様の協力なくしてできません。一日も早いコロナ禍の収束に向け、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

しかしながら、こうした状況において、医薬業界を取り巻く環境には引き続き厳しいものがございます。これまでは、消費税の増税や薬価の改定等が薬局等の経営に大きな影響を与えるため問題となっておりました。加えて、コロナ禍においては、外出自粛要請より、これまでは受診していたような症状が出ても受診を控えようという心理が働き、医療機関や薬局の患者数は大幅に減少しております。その一方で、薬局は、医療機関と同様の医療提供施設ですので、患者数が大幅に減少しても休業することができません。薬を必要等する方々に対し、しっかりとした感染症対策を講じた上で、必要な医薬品を提供し続けなければならないのです。いわゆる「調剤応需義務」です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大時においても、県民の皆様が必要とする医薬品を安心して、かつ確実に入手できるよう、薬局の経営を安定させるとともに、薬剤師の皆様の生活を安定させ、ひいては、県民の皆様に安全安心な生活を届けることも、政治家の責務の一つと考えております。この責務をしっかりと果たすことができるよう、私も、現場のおかれた実情を理解し、薬剤師の皆様のご意見やご要望をしっかりと受け止め、皆様のご意向に沿えるよう全力を尽くして職務にあたる所存です。皆様におかれましても、引き続き、県民の健康を支えていただくとともに、県民の医療福祉の向上のため、ご貢献いただきますようお願い申し上げます。

結びに、本年も変わらぬ御指導・御鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、沖縄県薬剤師会の益々のご発展と、亀谷会長はじめ役員の皆様、そして会員の皆様の一層のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和3年1月吉日

謹賀新年

昨年は会運営にご理解ご協力を賜わりお礼申し上げます。
皆様のご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

法社一
人団般

沖縄県薬剤師会

相談役　新垣正次　神村武之
監事　神谷朝雄　江夏京子
会長　亀谷浩昌
副会長　中村克徳
常務理事　金城雄一　佐藤雅美
西川　裕　宮城幸枝
村田美智子

理事
新垣秀幸　上原卓朗
川満直紀　幸地良信
古謝真己　笠原大吾
島袋さゆり　知名博樹
友寄安彦　中尾滋久
前濱朋子　盛本直也
吉田洋史

会営薬局うえはら　與世平千夏
会営薬局とよみ　宮里威一郎
会営薬局医療センター前　城間盛光
薬事情報センター　吉田典子
試験検査センター　小泉宝之

他職員一同

沖縄県薬剤師連盟
沖縄県藤井もとゆき薬剤師後援会
沖縄県本田あきこ後援会

会長　亀谷浩昌
幹事長　石川恵市

他役員一同

よみがえれ！首里城

令和２年度学校保健功労者文部科学大臣表彰
日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状

学校保健功労者文部科学大臣表彰を故玉山善正氏の代理で受賞した娘様の石川由乃氏

日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状を受賞した儀間昌子氏

故玉山善正氏の奥様の玉山弘子氏が本会へ寄附をされました

学校薬剤師部会役員も出席して受賞を祝った

去る 12 月 12 日（土）本会館会長室において、令和 2 年度学校保健功労者文部科学大臣表彰及び日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状伝達表彰式が執り行われました。

本来であれば、全国学校保健・安全研究大会の席上にて表彰式が行われていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止で中止となったため、本会で伝達表彰式を執り行うことになりました。

学校保健功労者文部科学大臣表彰を受賞した玉山善正氏は、昭和 48 年にコザ市立（現：沖縄市立）美里中学校の学校薬剤師に委嘱され、以来、複数校の学校を担当し、市町村教育委員会と連携を密にして学校保健の発展・向上に寄与しました。氏は、平成 3 年から平成 8 年までは沖縄県学校薬剤師会の副会長に就任、学校薬剤師に関する県内外の講習会や大会等に積極的に参加し、さらに県内講習会の講師を引き受ける等、会員の資質向上に努められました。氏は、昨年 9 月にご逝去されましたので、伝達表彰式には娘の石川由乃氏が出席され代理受賞されました。

日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状を受賞した儀間昌子氏は、平成 20 年から沖縄県教育委員会保健体育課指導主事として本会学校薬剤師部会と連携を密にし、学校薬剤師と学校とのパイプ役に努められ、本会学校薬剤師部会及び会員の学校保健の発展に寄与いたしました。現在は、沖縄県立学校保健会会長に就任しております。

なお、故玉山善正氏の奥様である弘子氏より、本会へ御寄附がありましたこともご報告致します。

（文：事務局　長嶺 勇作）

学術研修

薬剤師のための臨床研究入門研修会

日時：令和２年12月20日（日）13：00～14：30
会場：沖縄県薬剤師会館ホール及びZoom（Web）研修

＜会次第＞　　司会：学術研修委員会 副委員長　中尾　滋久
１．あいさつ　　会長　亀谷　浩昌
２．特別講演　　**倫理・社会資源の活用 エビデンスの創出**
大学と薬局・病院との新しい連携 臨床研究をすすめる
＜薬剤師の社会貢献を科学研究する＞
講師：名古屋市立大学大学院薬学研究科　臨床薬学教育研究センター 教授　**鈴木　匡**
座長：副会長　中村　克徳
３．質疑応答

副　会　長
学術担当理事　中村 克徳

本研修会は、去る12月20日に現地とWebのハイブリッド形式で開催されました。

名古屋市立大学大学院薬学研究科・臨床薬学教育研究センターの鈴木匡先生にはリモートでご講演いただき、現地の受講人数も制限する等、新型コロナ感染症対策を施した上での開催となりました。本研修会では、新型コロナ感染症流行下であってもハイブリッド形式で研修を継続することが可能であることを認識する機会となりました。参加者は、62名（現地11名、Web51名）でした。

ご講演のテーマは、倫理・社会資源の活用　エビデンスの創出　大学と薬局・病院との新しい連携臨床研究をすすめる　＜薬剤師の社会貢献を科学研究する＞　で、熱のこもった講演に参加者も時間を忘れて聴き入っていました。

鈴木先生から、薬剤師の業務が社会で評価され、経済的な手当てを受けさらに新しいステージに上がるためには「科学的な証拠」の提出によって、「如何に役に立つかを科学的に証明する」必要があることをお話しいただきました。

また、かかりつけ薬剤師は学術発表も業務であり、学術発表をすることもかかりつけ薬剤師にとっては重要な責務であることを強調していただきました。さらに、学会での発表や、学術論文で公表することで、薬剤師の研究成果が多くの人に活用されること、添付文書や書籍では最新の情報は手に入らないこと、薬剤師仲間だけで納得していても社会的評価は得られないことを根拠として、学術発表の重要性をご教示いただきました。

学術発表の中でも、「学会発表」と「論文」はその評価や影響力が全く違うことから、「論文」を書くことを推奨されました。薬剤師が自ら「論文」を書けば、その情報を多くの医師・看護師・検査技師など医療の専門家に伝達でき、社会的貢献も大きいことから、是非「論文」を書いてほしいと力説されました。

鈴木先生が取り組んでおられる、チーム医療に貢献する薬局薬剤師の養成GPについてもご紹介されて、「低血糖食品及び通常の食品を摂取した際の血糖低下の比較検討」、「中学校での薬物乱用防止講演の薬剤師への依頼が

＜講師プロフィール＞　すずき ただし

（略歴）　1981年 京都大学薬学部卒業（薬剤師）、
1986年 京都大学大学院薬学研究科博士後期課程修了（薬学博士）
その後、父の経営するドラッグストアの経営に加わり、名古屋、北九州、京都のドラッグストア・調剤薬局チェーンで薬剤師として勤務。薬剤師教育、経営等を担当。
2009年 名古屋市立大学大学院薬学研究科教授
2019年 病院・薬局実務実習東海地区調整機構委員長

（現在）　薬学実務実習に関する連絡会議副座長、
薬学教育協議会実務実習中央調整機構委員会委員、
日本医療薬学会「医療薬学」編集委員会委員、
日本薬学教育学会理事、日本老年薬学会評議員、
愛知県国民健康保険診療報酬審査委員会委員、
愛知県薬剤師会常務理事、愛知県薬剤師会学術倫理審査会委員長

減った要因分析」、「ワルファリン服用患者のビタミンK含有食品に対するクイズ形式の認知度調査」、「継続勉強の有無から見える登録販売者の背景分析」、「薬剤師支援による糖尿病患者のアドヒアランス向上の検証」、「薬局店頭での自己採血による血液測定会実施による健康相談の効果」、「薬局での生活習慣の振り返りが健康に関わる測定値に及ぼす影響の検討」など多くの研究を薬局と薬学部の連携によって実施し、情報発信を行っていることを紹介していただきました。

最後に、鈴木先生が沖縄県で実施している、薬学実務実習を終えた薬学生に対するアドバンスト実習を今後も継続していきたいとの展望を示し、沖縄の薬剤師と名古屋市立大学の薬学生の交流を深めて「お互いに元気になる！」と宣言されて講演を締めくくられました。

講師の鈴木匡教授（左）にはリモートでご講演いただいた。右は、座長を務めた中村克徳副会長

医薬保険

令和2年度調剤報酬請求業務講習会

日時：令和２年12月10日（木）19:30～21:00
会場：沖縄県薬剤師会館・Web研修

＜プログラム＞　　司会　医療保険委員会　照　屋　林一郎

１．開会のあいさつ　　医療保険委員会 委員長　吉　田　洋　史
２．調剤報酬請求業務・個別指導における指摘事項について
　　医療保険当理事　宮　城　幸　枝

去る12月10日に「令和２年度調剤報酬請求業務講習会」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、集合研修の延期や、中止せざるを得ないといった状況の中、247名が「対面(41名)×オンライン(206名)」同時に研修へ参加していただいた。更にYouTubeにて令和2年12月25日～令和3年1月24日までの期間、動画発信を予定している。リアル研修にて聞き逃してしまった場合に再度確認ができるという利点も追加しての講習会となった。調剤報酬改定が行われ9カ月が経過、トレーシングレポートの書き方は上達していますか。

最初に沖縄県内保険薬局届出状況から研修会が始まった。調剤基本料については483軒の薬局が調剤基本料１を取得、沖縄県において後発医薬品調剤体制加算については国の目標である80%以上を達成できていることが分かった。本日の内容について①調剤報酬明細書「摘要欄」への記載事項について、令和2年10月調剤分より抜粋してお話しがあった。レセプトの摘要欄へのコメント記載漏れが発生した場合、返戻の可能性もある為、きちんと記載することが大切な理由等を丁寧にお話しされた。②調剤料及び調剤料加算については内服薬の剤の考え方、調剤料と調剤行為における「1調剤」と「1剤」の違いについてもきちんと把握できていない場合、レセプト返戻の対象となってしまうことを説明し、周知徹底を促した。

医療保険委員会
喜屋武 芳美

次に、令和元年度個別指導における主な指摘事項についてお話があった。調剤全般に関する事項として、「処方」欄の記載に不備のある処方箋につき、疑義照会をせずに調剤を行っている不適切な例が認められたので注意すること。処方内容に関する事項において薬学的確認を適切に行っていない事例があり、薬剤服用歴の記録が最も重要であることを個別指導立ち合いでの指摘事項を交えながら説明をしていただいた。薬剤服用歴の記録は患者情報を収集したものであり、適切な服薬指導を行うために必要不可欠なものである。処方箋の受付の都度、患者情報を確認し、新たに収集した患者の情報を踏まえ、過去の薬歴を参照した上で適切な服薬指導を行う。指導後速やかに薬歴を完了させることが未記載を防ぐため重要なことである。新たな情報として、薬剤情報提供文書に関する事項においては重大な副作用の記載がないものは指導をしていないものとなる為、きちんと記載すること。令和3年4月1日からお薬手帳に関してのルールも変更になることについて説明があった。お薬手帳には患者のアレルギー歴、副作用歴等薬物療法の基礎となる記録、更に患者が日常的に利用する保険薬局の名称、保険薬

局又は保険薬剤師の連絡先等記載する。原則患者又は家族が記入することになる為間違えないようにお願いがあった。薬機法改正の留意点については、2020年9月公益社団法人日本薬剤師会の薬剤使用期間中の患者フォローアップの手引き(第1.1版)を参照するように説明した。テレビ電話等による服薬指導（オンライン服薬指導）については、映像及び音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話をすることが可能な方法にて服薬指導が認められた。4月改定において、その他新たな薬学的管理料の点数なども追加されているため、指摘事項についても確認を行い薬局で再点検を行っていただきたい。

左から、医療保険委員会の
吉田洋史委員長、宮城幸枝担当理事、照屋林一郎委員

今回の講習会で学んだことを踏まえ、より適正な調剤報酬請求業務が行えるように努めてまいります。今回の講習会において宮城幸枝先生が全ての講話をしてくださったことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

医薬分業

令和2年度 医療機器販売等の営業所管理者、医療機器就業の責任技術者に対する継続研修会

研修動画配信期間：令和２年 12 月１日（火）～ 12 月７日（月）

＜プログラム＞
１．薬機法その他薬事に関する法令
２．医療機器の品質管理
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構　谷　城　博　幸
３．医療機器の不具合報告及び回収報告
一般社団法人 日本医療機器産業連合会　ＰＭＳ委員　三　田　哲　也
４．医療機器の情報提供
公益財団法人 医療機器センター附属医療機器産業研究所　本　田　大　輔

本研修会は、本会と日本薬剤師会の共催により平成18年度より毎年実施しております。

高度管理医療機器及び特定保守管理医療機器を取扱う場合は、事前に都道府県知事（その所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）の許可を受ける必要があり、平成18年度からは、許可を受けた高度管理医療機器等の販売業者等は、販売業・貸与業の営業所の管理者（営業所管理者）に、薬機法施行規則第168条に基づき、毎年度研修を受講させることが義務付けられています。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、厚生労働省よりインターネット等を利用した方法で開催しても差し支えないことが示され、日本薬剤師会が制作した動画を配信して開催することとなりました。

参加者は、239名（販売業235名、修理業1名、兼業3名）でした。

（文：事務局　金城 佳樹）

女性薬部会

女性薬剤師部会主催
第30回漢方講座

日時：令和２年 11 月 29 日（日）10:00 ～ 11:30
会場：沖縄県薬剤師会館 ホールおよび Zoom 研修

テーマ：**薬剤師が決める漢方処方**
「元気になっていただくための漢方のお話」
講　師：**伏見浩幸**（株式会社漢方みず堂取締役・相談員・教育担当）

＜講師プロフィール＞ ふしみ ひろゆき
岡山県出身。岡山大学薬学部修士課程卒。
経　　験：漢方相談 16 年。アレルギー体質を漢方と食事療法で克服。
　　内観。断食。100 キロマラソン完走。
生活習慣：一日一食（夕食）。ランニング。バスケットボール。筋トレ。

開口一番、「今日の講義で学んだことで何らかの新しい発見、気づきがあり、明日からの仕事が楽しくなること、患者さんから頂ける笑顔が増えること、僕はそれを望んでいます。」と言われた。
私は、一日一食?それで仕事をこなし、100 キロマラソン完走!そんな鉄人のような方からどのような話が聞けるのだろうかと興味津々。講義中、居眠りなどしないぞ!と心に誓った。

女性薬剤師部会
副部会長　与儀 和子

1.病気の成り立ちと自然治癒力

漢方においては 人体が生命活動を行うのに必要な基本的なものは、気、血、水(津液)であると考える。それらがうまく循環することによって健康が保たれる。しかし、何らかの外邪が侵入することで､体調が不調となる。外邪となるものは、心、休、食、動、環の乱れである。この場合、養生(メンタルヘルスケア、食事療法、運動療法)をすることで健康を取り戻すことができるが、それを怠ると自然治癒力(恒常性)の慢性的な低下を招くことになる。

漢方では、恒常性を、陰陽のバランスで捉えており多過ぎるのは去り、不足は補うというふうに 考える。陰陽のバランスを整えることが漢方の役割である。

ところで、漢方には同病異治(同じ病気でも異なる方法で治る)、異病同治(違う病気でも同じ方法で治る)という言葉がある。処方を決める際には、体質を見極める事が大切である。では、実際に どのように処方を決めているのだろうか。

2.処方の決め手は「主治」！

主治とは、その漢方薬が適用する病態(証)のこと。まず、相談に来られた方に話をしてもらう(話す事から始める漢方を大切にしています)。相談者の話を聞きつつ､四診によって把握した病態に適した処方を決める(弁証法)

例：長期のストレスで気が張り(肝気鬱結)イライラ、肩こり。

それが長引くと血の消耗(血虚)が起こり(冷え、のぼせ)、胃腸の緊張が高まる。(ガスが溜まる、便秘、下痢)つまり肝脾不和の状態。主治は、肝鬱血虚、肝脾不和と判

断し、加味逍遥散を処方。肝気鬱結証の症状は、肝の疎泄機能の失調により気が滞っている状態。抑うつ、易怒、胸悶(よく溜め息をつく）。治療は、柴胡剤を用いる。処方される漢方薬:四逆散、抑肝散、加味逍遥散など。養生法として、有難いことに目を向け感謝の心をもつ。肉や油物は控えて、酸味、苦味、香り物を摂る。脾気虚証の症状は、食欲不振、食後の上腹部の膨満感、腹鳴、疲れやすい、浮腫みやすい。治療として、人参を用いる(血圧が高い人には適さない)。処方される漢方薬は、四君子湯、補中益気湯、人参養栄湯など。養生法として、自分のペースを守って無理をしない。冷たい物は避けて お腹を温める食物を摂る。

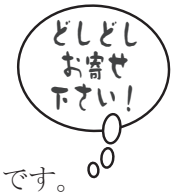
3.服薬指導のポイント

○安全に飲んでいただく～主治医の説明の仕方を把握する。
○漢方薬の効果を引き出す～良くなるイメージを伝える。
○患者さんの治癒力を信じ高める～毎日飲みたくなるように伝える。

今回の講座は、これまでの漢方講座とは切り口が若干違う感じがした。それは多分、講師が生活指導や服薬指導に内観法を取り入れているからではないかと思う。

最後に、最も心に残った言葉は「人が薬になる」であった。あなたの効能・効果は？と問われているような思いがした。これを機に私の効能・効果は果たしてどうだろうかと、時々自問しようと思う。

会報原稿募集のご案内



広報委員会

おきなわ薬剤師会報は皆様の会報です。

広報委員会では、会員の皆様からの原稿や作品を多方面にわたり募集致します。活発な御投稿をお待ち致しておりますので、是非、御協力下さいますようお願い致します。

【会報表紙及びカット写真】

写真にタイトルを付けて奮ってご応募願います。写真の採否、掲載月については広報委員会に一任頂きますのでご了承下さい。表紙写真はカラー、カットについては白黒印刷となります。

【会員からの意見箱】

皆様の質問、意見、主張を掲載します（薬剤師会活動や社会に対する本音など何でも結構です)。日常業務の中での疑問、薬剤師会活動、賠償責任保険、医薬分業、一般薬販売等について質問を受け付けます。

・誌上匿名は可能です。
・回答者を指名されても結構です。

【寄稿コーナー】

勤務薬剤師としての立場から見られた日常業務、過去、現在の職場に対する長短所・要望等。若い先生方からの御意見、御投稿をお待ちしております。

同時にベテランの先生方からの店舗経営に関する事、開業顛末記等、今後の進路を決める若い先生方へのアドバイス等についても募集します。

【会員作品・趣味のコーナー】

会員からの作品・趣味等を随時募集しております（手記、随筆、紀行文、詩、短歌、俳句、川柳、写真、絵画、毛筆等の作品、スポーツ同好会や趣味の集い等の紹介や活動状況報告など何でも歓迎します)。

☆原稿送付先（会報に関する問い合わせ）

沖縄県薬剤師会事務局 大城まで　〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川 218-10
TEL 098-963-8930　FAX 098-963-8932　e-mail: kouhou@okiyaku.or.jp

県民の皆様へ　薬達ちゃーより

薬剤師会をご活用ください！

あまくま薬立つ情報

健康とおくすり相談会

健康とおくすり相談会は、県内各地（離島も含む）の公共の施設や広場、デパート、ショッピングセンターにおいて、毎月開催！薬剤師がアドバイザーとして、直接、お薬や健康について無料で相談に応じています。また、相談会場では体成分測定機や動脈硬化度チェックなどの機器も備え、皆様の健康維持に役立つように取り組んでいます。（会場によっては、測定機器の内容が変わることがあります。）

開催日時や会場、相談会内容などについて、お気軽にお問い合わせください。

電　話　０９８－９６３－８９３０

おくすり相談室

県民の皆様からのお薬に関する疑問、質問にお答えしています。お気軽にご相談ください。（薬局・薬店で販売されているお薬や調剤されたお薬についてのご相談など）

電　話　０９８－９６３－８９３５

試験検査センター

試験検査センターでは、薬事法施行規則第１２条第１項に関する試験検査機関の登録機関として、医薬品等の検査を行っています。

薬局で調剤されたお薬について検査を行いたい時にご相談をお受けします。（検査の際は、調剤した薬局やその他の機関への協力を仰ぐことがあります。）

なお、当センター施設設備では対応が難しい場合がありますのでご了承下さい。

電　話　０９８－９６３－８９３４
e-mail　siken@okiyaku.or.jp

薬局情報・その他

沖縄県薬剤師会から県内の「薬局マップ」が得られます。禁煙サポート薬局や訪問服薬指導実施（在宅支援）薬局などの薬局情報もお知らせします。ぜひ、あなたの〝かかりつけ薬局〟をおもちになってください。（詳細は沖縄県薬剤師会ホームページを閲覧ください。）

沖縄県薬剤師会ホームページでは、「沖縄の薬草」や「サプリメント」などの情報も随時アップ
＜ホームページアドレス　http://www.okiyaku.or.jp＞

薬事情報おきなわ No.263
2021年 1-2月号 ： Vol.35 No.5
薬事情報センター TEL：098-963-8931
FAX：098-963-8937

Medical News

●レムデシビル投与対象拡大、コロナ肺炎軽症者にも（日本経済新聞1月7日）

厚生労働省は7日、新型コロナウイルス感染症治療薬「レムデシビル」について投与対象を広げると発表した。人工呼吸器が必要な重症患者が対象だったが、コロナによる肺炎全般に広げる。供給量が増えれば軽症者も使えるようになる。

●実務実習で未実施項目も-コロナの影響浮き彫りに～文科省（薬事日報1月8日）

文部科学省は昨年12月の「薬学実務実習に関する連絡会議」で、2020年度薬学実務実習中間調査の結果を公表した。実習日数を変更したケースや、薬局や病院で行う臨地実習や指導薬剤師が行う遠隔実習のいずれも実施できなかった項目があったなど、新型コロナウイルス感染症の影響が浮き彫りとなった。調査は昨年10月から2カ月間、20年度に実務実習を行った74大学全てにメールで実施した。実務実習は病院と薬局の各施設で11週間ずつ行うが、実際の実習計画では共に55日間が最多を占めた。理由として、新型コロナウイルスの感染拡大状況や緊急事態宣言の発令を踏まえた回答などが見られた。

●緊急避妊薬、市販化検討へ-薬剤師の説明など条件に（薬事日報1月8日）

政府は昨年12月25日、2021年度から5年間の「第5次男女共同参画基本計画」を閣議決定した。緊急避妊薬については、研修を受けた薬剤師の説明などを条件に処方箋なしでも使用可能とすることや、医療機関等の連携も重要とした。同計画の「生涯を通じた健康支援」の項目では、予期せぬ妊娠の可能性がある女性について、緊急避妊薬に関する専門の研修を受けた薬剤師が十分に説明した上で対面で服用することを条件に、処方箋なしに緊急避妊薬を利用できるよう検討する。

●日薬連　供給調整スキーム発動-小林化工の自主回収問題で（薬事日報1月8日）

日本製薬団体連合会は、小林化工が製造販売する後発品の自主回収で供給不安が発生している問題を受け、緊急時に医薬品の供給調整を行える「医療用医薬品供給調整スキーム」を発動した。もともと新型コロナウイルス感染症に伴う医薬品原料の確保を目的に策定されたが、同社の自主回収による安定供給への影響が大きいことから供給調整を行う。

●小林化工の健康被害214人に増加（福井新聞1月19日）

福井県あわら市の小林化工が製造した爪水虫などの治療に用いる錠剤に睡眠導入剤成分が混入した問題で、同社は1月18日、健康被害の報告が214人になったと発表した。3日時点より7人増加。被害者のうち、車などを運転中の交通事故は22人、救急搬送や入院は37人。同錠剤の処方を受けた患者は全国31都道府県の344人。服用した人に意識消失や記憶喪失、ふらつきなどの健康被害が相次いだ。県や厚生労働省による調査結果と報告書を踏まえ、年度内に行政処分する方針。

●変革期における薬局・薬剤師の2極化協調（薬局新聞1月20日）

12月下旬に開催された「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」の第5回会合で、日薬は業務全般および薬剤師をめぐる環境変化について、NPhAは在宅業務・入退院などでの医療機関連携や地域医療における薬局の活動などを報告したが、患者団体や医師会代表の構成員からは業務の不明確さを指摘する声が噴出。患者支援を積極的に行っている薬局と、必ずしもそう見られていない薬局とで2極化している実態を踏まえ、改めて薬局・薬剤師の全体的な意識改革が訴えられる場となった。

●日病薬　医薬品全大変信頼欠く-小林化工の事案に危機感（薬事日報1月20日）

日本病院薬剤師会の木平会長は15日に開いた記者会見で、小林化工が製造販売する「イトラコナゾール錠」に睡眠導入剤が混入していた問題に言及。「医薬品全体への信頼性を欠く可能性があり、見逃せない重大な案件」と語った。「われわれは、製薬企業から提供された医薬品を信頼している。その信頼が損なわれることになると、何を頼りに薬物療法の有効性と安全性を担保していくのか、非常に危惧を覚える」と述べ、責任のある行動を取るよう製薬企業に求めた。

●厚労省　米ファイザーと正式契約-ワクチン供給、2400万回分増（薬事日報1月22日）

厚生労働省は20日、米ファイザーが承認申請中の新型コロナウイルス感染症ワクチンについて、年内に約1億4400万回分の供給を受ける正式契約を締結した。正式契約を結んだのは米モデルナ、英アストラゼネカに続き3社目。ファイザーとは今年前半までに1億2000万回分の供給に関する基本合意を結んでいたが、当初の合意に比べて2400万回分を増やした内容。現在、海外の臨床試験データをもとに早期承認を目指す「特例承認」の枠組みで審査が進められている。

医療事故情報収集等事業

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業
医療安全情報

No.169　2020年12月

持参薬の処方内容を継続する際の処方・指示漏れ

入院時、持参薬鑑別書の情報や確認が不足したことにより、持参薬の処方内容を継続するための処方・指示が漏れた事例が9件報告されています（集計期間:2017年1月1日～2020年10月31日）。この情報は、第61回報告書「分析テーマ」で取り上げた内容をもとに作成しました。

持参薬の処方内容を継続するための処方・指示が漏れたことにより、患者に影響があった事例が報告されています。

要因	処方・指示が漏れた薬剤名※	主な背景
持参薬鑑別書の情報の不足	リクシアナ錠	・薬剤師は、患者が持参していない薬剤があることに気付かず、持参した薬剤のみで持参薬鑑別書を作成した ・患者が持参していない薬剤は持参薬鑑別書に登録できず、薬剤師はカルテに記載したが、医師は持参薬鑑別書のみ確認した
	チラーヂンS錠 アトルバスタチン錠 トリクロルメチアジド錠	
持参薬鑑別書の確認不足	フロセミド錠	・医師は持参薬鑑別書が作成される前に処方した ・医師は、持参薬鑑別書が病棟に届くのが遅いため、確認しなかった ・医師は持参薬鑑別書の内容を見落とした
	タケルダ配合錠 エフィエント錠	
	コートリル錠	

※規格・屋号を除いて掲載しています。

◆持参薬鑑別書は、医療機関によって持参薬確認書、持参薬報告書など様々な名称が用いられています。

医療事故情報収集等事業　医療事故情報収集等事業 医療安全情報　No.169　2020年12月

持参薬の処方内容を継続する際の処方・指示漏れ

事例１

患者は心房細動のためリクシアナ錠を服用していた。入院時、薬剤師は患者が持参した薬剤を持参薬鑑別書に登録したが、患者が持参していなかったリクシアナ錠に気付かなかった。医師は、持参薬鑑別書を確認して処方した。7日後、下肢に動脈血栓症を認め、リクシアナ錠の処方が漏れていたことが判明した。

事例２

患者は慢性心不全のためフロセミド錠を服用していた。入院時、医師は持参薬鑑別書による報告を待たずに薬剤を処方し、その際、フロセミド錠の処方が漏れた。その後、薬剤部での持参薬の鑑別が終了し、持参薬鑑別書が作成された。処方された薬剤が病棟に届いた際、漏れがないか誰も確認しなかった。フロセミド錠を服用しなかったことで患者の心不全が悪化した。

事例が発生した医療機関の取り組み

・患者が持参した薬剤だけでなく、薬歴が分かる複数の情報で現在服用中の薬剤を確認する。
・医師は、持参薬鑑別書を確認して処方や指示をする。
・多職種で持参薬の継続や中止の確認ができる仕組みを構築する。

上記は一例です。自施設に合った取り組みを検討してください。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業（厚生労働省補助事業）において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価部会委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。
本事業の趣旨等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。http://www.med-safe.jp/
※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。
※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構　医療事故防止事業部
〒101-0061　東京都千代田区神田三崎町1-4-17　東洋ビル
電話：03-5217-0252（直通）　FAX：03-5217-0253（直通）
http://www.med-safe.jp/

沖縄県薬剤師会・消費者くすり相談窓口

「おくすり相談室」受付事例から

消費者専用電話：098-963-8935

●医薬品一般●

[質問] ラジオで救心錠剤（一般用医薬品）が自律神経にいいと言っていた。最近頭が重い感じがある。以前飲んだことのある釣藤散という漢方薬は体に合わなかった。この救心錠剤はどうか。（女性）

[回答] 救心錠剤には釣藤散と同じ成分は含まれておりません。ただ、救心錠剤も生薬成分で作られているため、念のため少量サイズの商品を購入されるといいでしょう。救心錠剤は3日分の小包装もあります。動悸、息切れの他、めまいや立ち眩み等にも効果があるとされています。5～6日間服用しても効果がみられないようでしたら、医療機関を受診してください。

[質問] フォサマック錠35mg（一般名：アレンドロン酸ナトリウム水和物）を毎週月曜に飲んでいる。飲み忘れた場合には翌日までは服用OKと聞きましたが、どうですか？（女性）

[回答]決めている曜日に飲み忘れた場合には、翌日の起床時に服用してください。もし、翌日以降も忘れてしまった場合は、次回服用の前日までは服用可能です。例えば毎週月曜日に服用している方で、土曜日までずっと飲み忘れてしまった場合には、日曜の起床時に服用できます。次はいつもどおり月曜日に服用してください。その場合、2日続けての服用となります。ただし、飲む日が重なってしまった場合は飲み忘れ分は飛ばしてください。

●安全性情報●

[質問]ストラテラ（一般名：アトモキセチン塩酸塩）を飲み始めてから10年間ずっと発汗があった。散瞳の症状が出たこともある。半年前にインチュニブ（一般名：グアンファシン塩酸塩）2mgが追加となり服用を始めたところ、発汗が治まった。それから2週間後4mgに増量となって再び発汗が起こるようになった。それ以外に倦怠感、脱力感、抑うつ、散瞳もある。ATMの画面も近づかないと見えない。インチュニブにはそのような副作用があるのか。インチュニブをやめれば治るのか。（男性）

[回答] インチュニブにはストラテラと同様倦怠感や傾眠の副作用が報告されております。また、多汗症はストラテラでは服用者の約4%、インチュニブについてはこれまで5例の報告があります。インチュニブに散瞳の報告はありません。今回の場合、インチュニブ増量後に症状が出ているため、薬の影響が全くないとは言えません。インチュニブを急にやめると血圧が上がったり脈が速くなったりすることもありますので、自分の判断で薬をやめるのは大変危険です。

[質問]クエチアピン150mgを1日3回飲んでいたが、眠気が出てきつかったので、クエチアピンを減らし、ビプレッソ徐放錠50mg（一般名：クエチアピンフマル酸塩）を組み合わせることになった。このお薬は血糖値が上がるというので心配している。3カ月に1度やっている血液検査は今のところ問題ない。（男性）

[回答]2つのお薬は適応や用法は異なりますが、同じ成分のお薬です。どちらも糖尿病の方へは禁忌の薬剤となっています。糖尿病でない方でも血糖値（HbA1c）が上昇する可能性があるため、血糖値が基準値以上となった場合には、今後薬剤の変更や投与量が減量される可能性もあります。ただ、定期的な検査も行われていますので、今はご心配されることはないと考えます。

[質問] アキレス腱の炎症があってセレコキシブをもらった。整形の先生には言わなかったが、子供の頃と10年前にも喘息と言われたことがある。最近犬を飼ったせいか息苦しさと咳が出てきた。痛みは激しいという程ではなくバスケットもやっている。飲んでもいいですか。（男性）

[回答]セレコキシブは、気管支喘息の方は喘息発作を誘発する可能性があるため慎重に投与することとなっています。現在の症状も含めて、医療機関にてご相談ください。

[質問]子供の事。歯ブラシが原因で歯茎が腫れたので、歯科に行った。セフジトレンピボキシルとジクロフェナクナトリウムをもらって１回飲んだ後から、熱が37.8℃出ている。腫れは引いているが、病院が休みなのでどうすればいいかわからない。（女性）

[回答] 服用後の発熱はどちらかのお薬による副作用と考えられますが、風邪などの病気が原因の可能性も

考えられます。念のため残りのお薬は中止し、明日歯科医師にご相談ください。ただし、熱が下がらないなど体調不良が続くようでしたら早めに医療機関を受診してください。

[質問] 知人が間質性肺炎と診断された。飲んでいる漢方薬とサプリメントを全部やめるように言われたという。漢方薬とサプリメントのどんなものに間質性肺炎の副作用がありますか。（女性）
[回答]以下の漢方薬には重大な副作用として間質性肺炎が報告されています。黄連解毒湯、柴胡桂枝乾姜湯、柴胡桂枝湯、柴朴湯、柴苓湯、小柴胡湯、辛夷清肺湯、清心蓮子飲、清肺湯、大建中湯、大柴胡湯、半夏瀉心湯。またサプリメントでは、コンドロイチン、ヒアルロン酸、グルコサミン、メシマコブ等に報告があります。間質性肺炎は他のサプリメントにも起こりうる副作用であるため、摂取後痰を伴わない空咳が出た場合には、中止する等注意が必要です。

●妊婦・授乳婦●
[質問] 妊娠5週に入った。咳があったので以前処方されたフスタゾール散10%、メチエフ散10%、ポララミン散1%が混ざった薬を2日間飲んだ。今日も飲みたいが大丈夫ですか。
[回答] 妊娠5週目からは赤ちゃんの心臓等の主要な器官を作る大切な時期です。これらのお薬は妊娠中服用が禁止されているお薬ではありませんが、慎重な対応が必要です。妊娠期間中にも安心して服用できるお薬もありますので、自己判断で服用せずに産婦人科などの医療機関でご相談することを勧めます。

●その他●
・ロキソプロフェンナトリウムが処方された。ピリン系、バファリン、イブでも副作用が出たため、これまではカロナールを飲んでいた。これは大丈夫ですか。（男性）
・妊娠6ヶ月ですが、一般薬のパブロン鼻炎速溶錠は飲んで大丈夫ですか？（女性）
・要介護度5の母（95歳）の件。ほぼ車いす状態で自力では立てない。4種類もの薬を飲んでいるが薬を減らしたい。処方されているプレドニンの副作用には血圧が上がるとか脂質異常が出るとかある。今後の事が心配。（女性）
・子供が以前から月一回皮膚科で塗り薬をもらっている。いつも150ｇのリンデロンをもらっていた。薬を塗らなかったからかぶれるし、今は瞼もかさぶたができている状態。先日別の皮膚科に行ったら、ロコイド軟膏を5gしかくれなかった。保険の関係で薬を出せないという。おかしくないですか。
・１～２年前にテレビで発達障害の話をやっていた。多弁で早口で落ち着きがない、整理整頓ができない。明らかに小学生のころから感じていた症状だ。これまで、病院からはリウマチと言われたり成長の痛みと言われたりしてきた。発達障害に使う薬について教えてほしい。（男性）
・子どもが喘息なのにオノンという薬を出された。ネットで見たら鼻炎の薬と書いてある。間違ってないか。（男性）
・ベルソムラを病院で飲まされた。今日は背中がピリピリする。首はひきつり、眠気がきた。心臓の鼓動もすごい。胸も痛い。電話の自分の声も耳の後ろでバリバリという感じで聞こえてくる。背中も痛い。もう、人生終わったなって感じ。私の事は誰も助けてくれない。いのちの電話や県の医療安全センターにも電話した。
・昨日家族がフォリアミンという薬をもらってきた。書類（薬情）に食欲がなくなる、気持ちが悪い、皮膚が痒くなる、だるい、むくみとか書かれていた。怖くて飲ませられない。
・精神科の薬はいくつあるのか。何人が精神科の薬の副作用で死んでいるんだ？
・こむら返りの原因と食事療法について。
・今日大腸検査がある。いつも朝食後にリバロを飲んでいるが、今日はどうしたらいいですか。

●薬局への苦情・ご意見●
・「いつも行く〇〇薬局で△△という電子お薬手帳を勧められ登録した。先月携帯を変えたら、データが消えてしまった。データの復元と保険証を登録したくその薬局に相談に行ったら、内容を理解しておらず時間がかかった。そして次薬局に行ったら、前回のデータが2個あり、実際より多く処方されている事になっていると言われた。薬局と電子お薬手帳に不信感があったので、薬局の本社に電話したところ『〇〇薬局では△△は勧めていません』の一点張り。終いには、沖縄県薬剤師会に連絡するように言われた。沖縄ではあまり電子お薬手帳が普及していないと思う。勧めるなら最低限薬局の誰か1人は電子お薬手帳の使い方や内容を知っておくべき。勧めておいて、トラブル等あったときに内容を理解してないのはおかしい。」

Medical Magazines titles

今月の特集・論文

＊薬事情報センターで購読している雑誌の中より文献情報を掲載しました。

【今月の特集】
◇エキスパートナース　37 巻 1 号
＊ナースのギモンに答えます
　新型コロナウイルス感染症（COVID-19）最新版
＊新型コロナウイルス感染症（COVID-19）合併症の見るべきポイント
◇エキスパートナース　37 巻 2 号
＊だれも教えてくれない！認知症のコレが知りたかった！
◇きょうの健康　11 月号
＊これで解消！ひざの痛み
◇きょうの健康　1 月号
＊脳梗塞
◇月刊薬事　63 巻 1 号
＊新ガイドラインでこう変わった！ がん疼痛治療薬の新しい使い方
◇産科と婦人科　87 巻 1 号
＊最新産婦人科遺伝診療 ABC
◇総合診療　31 巻 1 号
＊新型コロナウイルス・パンデミック　今こそ知っておきたいこと、そして考えるべき未来
◇調剤と情報　27 巻 1 号
＊臨床薬理 UPDATE ここ 1 年間の新薬をまとめて押さえる！
◇調剤と情報　27 巻 2 号
＊じっくり読めてしっかり身につく精神科薬物療法ガイド改訂版
◇治療　103 巻 1 号
＊ 2 つのルーチン検査値で患者の病態を考えてみよう
◇日経ドラッグインフォメーション　278 号
＊漢方エキス製剤　5 つのギモンを解消
◇日経メディカル　637 号
＊脂肪肝を見逃すな
◇日本医事新報　5041 号
＊街場の血液学入門―血液内科が苦手なあなたのために
◇日本医事新報　5042 号
＊ POCUS のはじめ方②―クリニックでの腹部診療イノベーション！肝胆膵編
◇日本医事新報　5043 号
＊新型コロナウイルス流行下の感染症診療
◇日本医事新報　5044 号
＊ショック！の輸液戦略
◇日本医事新報　5046 号
＊ショック！の輸液戦略
◇薬局　72 巻 1 号
＊ Evidence Update 2021

【今月の論文等】
■薬物療法■
▶がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン 2020 年版――臨床で活用するために
月刊薬事 63（1）p.25
▶心房細動に DOAC と高用量の抗不整脈薬を頓用処方する理由
　日経ﾄﾞﾗｯｸﾞｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ　(278) p. PE001
▶精神科で使う薬の基礎知識～等価換算の活用法とピットフォール
　調剤と情報 27（2）

■新薬■
▶新連載　添付文書から RMP、審査報告書まで 新薬なめ読み［3］
　エンレスト®錠 50mg、100mg、200mg（サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物）
　月刊薬事 63（1）p.133
■安全性情報■
▶がん疼痛治療薬の新しい使い方から副作用対策 - 悪心・嘔吐、眠気、せん妄
　月刊薬事 63（1）p.45
▶がん疼痛治療薬の新しい使い方から副作用対策 - 便秘
　月刊薬事 63（1）p.51
▶横紋筋融解症が関与する相互作用～横紋筋融解症の懸念度、頻度が高い薬剤に注意
　日経ﾄﾞﾗｯｸﾞｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ　(278) p. PE016
▶抗癌薬に伴う吐き気に有効な薬剤
　日経ﾄﾞﾗｯｸﾞｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ　(278) p. PE047
▶中毒性表皮壊死症
　新薬と臨牀　69（12）p.1481
■薬剤師業務■
▶小児の初回吸入指導後の投薬後フォロー
　調剤と情報 27（1）p.110
▶在宅療養患者の自己注射
　調剤と情報 27（1）p.118
▶精神科で使う薬の基礎知識～減量・減薬の提案とその実践
　調剤と情報 27（2）
▶副作用の伝え方や発現状況の確認で注意すべき点とは？
　調剤と情報 27（2）
■産科・婦人科■
▶一歩踏み込む 妊婦・授乳婦の服薬指導　妊娠中のかぜに使用できる漢方薬は？
　日経ﾄﾞﾗｯｸﾞｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ　(278) p. PE036
▶一歩踏み込む 妊婦・授乳婦の服薬指導　妊娠中のかぜに使用できる漢方薬は？
　日経ﾄﾞﾗｯｸﾞｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ　(278) p. PE036
▶妊娠中の栄養指導について
　日本医事新報（5046）p.52
■新型コロナウイルス感染症関連■
▶［緊急寄稿］これからの新型コロナ対策はどうあるべきか― universal masking，PCR 検査，そしてアビガン
　日本医事新報（5041）p.36
▶実用化が始まった COVID-19 ワクチンをどう見るか：ワクチンで抗体価が上がっても高齢者の重症化を防げるかどうか、まだわからない【Breakthrough 医薬品研究開発の舞台裏〈特別編〉】
　日本医事新報（5044）p.14
■その他■
▶沙棘（サジー）果汁飲料の摂取による貧血症状を自覚する健常成人女性の貧血指標低下抑制効果の検討
　新薬と臨牀　69（10）p.1190
▶肥満糖尿病への認知行動療法
　新薬と臨牀　69（12）p.1467
▶食物アレルギー（成人）
　日本医事新報（5046）p.39
▶薬物乱用防止のために地域の薬局ができること
　調剤と情報 27（1）

医薬雑誌ひろい読み

Medical Magazines Browsing

新型コロナウイルスと子どもの3つの謎～小児は感染しにくく、感染させにくく，重症化しにくいのでしょうか。

日本医事新報　5044号

多くの報告では子どものCOVID-19の感染率は、大人の半分以下と推測されています。これは学校閉鎖などで感染の機会が少なく、また無症状者のすべてを把握していなかったためであり、感染率は大人と同等という報告もあります。濃厚接触を受ければ子どもも感染の危険があります。また、子どもでは、上気道の上皮細胞にウイルスが感染しウイルスが多数産生されますが、下気道に感染が波及しにくいという特徴があります。そのため、直接的な感染細胞の障害は季節性のコロナウイルスと同様に病原性が低いと言えます。大部分の子どもは感染しても軽症もしくは無症状であることは世界で共通した事実です。このことを考えると、仮にウイルスを大人と同様に排泄していたとしても、ヒトに感染させにくいと考えてよいと思います。ただし、感染後14日間に症状が出た子どもは、大人のように二次感染を起こす危険があります。

現在、相反する多数の報告がありますが、子どもは感染しにくく、感染しても軽症もしくは無症状で、他人に感染させにくいと言ってよいでしょう。

はせ小児科クリニック
菊田　英明

肝障害を合併する患者の薬物療法マネジメント10 疼痛×肝障害

薬局 12月号

疼痛治療に用いられる鎮痛薬は大きく分けて、抗炎症作用をもたないアセトアミノフェンや抗炎症効果を有するNSAUDｓの非オピオイド系鎮痛薬、及びオピオイド系鎮痛剤に分類される。アセトアミノフェンは肝障害を合併する患者に対する疼痛治療薬として、選択肢から外す必要はない。殆どのNSAUDsは血液中においてアルブミンに高度に結合した状態で存在し、肝臓のCYPにより代謝される。肝障害を合併する患者では、低アルブミン血症の状態とともに肝臓の薬物代謝酵素の活性が低下し、薬物血中濃度と遊離形薬物濃度が上昇することで有害作用が現れやすい。オピオイド系鎮痛薬の殆どは肝臓で代謝を受けるため、肝機能低下の程度に応じ、患者ごと投与量や投与間隔を調節する。ただ、貼付剤として投与されるフェンタニルでは、製剤的に肝臓における初回通過効果を受けないため、肝障害時において生物学的利用率が影響を受けにくい。一方、弱オピオイドに分類されるトラマドールやコデインでは、それらの活性代謝物が薬剤の鎮痛効果の主役を担うため、肝障害の低下した患者への使用は推奨されない。

浜松医科大学医学部付属病院
内藤　隆文

透析患者に臨床でよく使用する薬の使い方 リン管理

月刊薬事　12月号

透析患者におけるリン管理不良は生命予後と仮名連している。リン管理を進めていくにあたっては、透析そのものの条件変更（血液透析では透析時間を長くとる事、透析回数を増やす事、腹膜透析では透析液の量や交換回数の増加）に加え食事療法やリン吸着薬の使用を行っていくこととなる。食事療法は低栄養に注意しながら行い、リンの種類やリン/タンパク質比にも着目する。さらには、茹でることによるリン含有量の低減といった、調理法の工夫も有用な可能性があり、透析施設においては管理栄養士の介入による定期的な栄養指導といった、取り組みも重要である。リン吸着薬は元気に生活しながら透析を行っている患者にとって必須の薬剤といえるが、個々の患者の状態をみながらカルシウムや鉄の動態、長期使用における安全性、副作用などに留意する必要がある。一方で、維持透析患者は一般に内服薬数の多い患者群である。服薬数の増加はアドヒアランス不良やポリファーマシーに繋がる可能性も危惧される。これらを踏まえ、医師・薬剤師・管理栄養士といった多職種でのアプローチが重要である。

福島県立医科大学腎臓高血圧内科
小田　朗・風間　順一郎

新型コロナウイルスのワクチン接種に向けて ～できるだけ不信感を取り除くために～

日本医事新報　5044号

筆者らが20～69歳の市民を対象として2014年に行った調査では、政府のワクチンに関する推奨や判断への信頼感について、「信頼していない」4%、「あまり信頼していない」23%という結果であった。また、男性、女性ともに「自覚的健康感があまりよくない」、さらに女性では「よくない」と回答した人において、有意にこうした不信感が高かったことが示された。この結果から、基礎疾患のある人は自覚的健康感が比較的よくないと考えているとすると、接種を優先されたとしても、実は心の中ではそうした不信感もあるかもしれないことを念頭に置いて、丁寧な説明が必要であると考えている。ワクチン接種の推進では、効果と安全性という軸が重要である。新型コロナウイルスのワクチンは新しいワクチンであること、筋肉注射であること、一定の確率で副反応とも考えられる症状も起こりえることから、きちんと評価して国民に説明する政府の役割は大きい。今後は、接種する便益とリスクについてきちんと説明がなされるべきであるが、そこには高度なコミュニケーションが求められる。

国際医療福祉大学医学部公衆衛生学
和田耕治

Book Information

日薬斡旋図書のご注文は事務局（代表：098-963-8930）までお願いします。
※日薬斡旋図書は会員価格で購入できます。
※会員価格のない書籍については定価での購入となります。
★印は事務局カウンターまたは、情報センターに見本があります。

★【日薬斡旋図書】治療薬マニュアル 2021

【監修】高久 史麿、矢崎 義雄　【発行】医学書院　【発行日】2021 年 1 月
【版型/頁】B6 判/2800 頁　【定価】5,500 円（税込）【斡旋価格】5,100 円（税込）

「図解薬理作用」を毎年多数上市される新薬情報を加えて改訂するだけでなく、長らく続いたイラストをより見やすく、わかりやすくするために全編刷新。また、本文中の記載では、安全性に関する情報を充実させるために、「ハイリスク薬」「運転不可・運転注意」「全例調査方式による使用成績調査」に関するアイコンを新設。さらに、付録には「医薬品の安全使用のための業務手順書作成マニュアル」についての記載を加え、識別コード索引は持参薬チェックでさらに使いやすいように改良。

★【日薬斡旋図書】Pocket Drugs 2021

【監修】福井 次矢　【発行】医学書院　【発行日】2021 年 1 月
【版型/頁】A6 判/1120 頁　【定価】4,620 円（税込）　【斡旋価格】4,290 円（税込）

治療薬を薬効ごとに分類し、その冒頭に第一線で活躍する医師による「臨床解説」を掲載。「薬剤情報」では、「選び方・使い方」、薬剤選択・使用時の「エビデンス」をコンパクトに解説。目的の情報がすぐに見つかるフルカラー印刷で、主要な薬剤は製剤写真も掲載。

★【日薬斡旋図書】今日の治療薬 2021　解説と便覧

【編集】浦部 晶夫、田島 和幸　他　【発行】南江堂　【発行日】2021 年 1 月
【版型/頁】B6 判/1450 頁　【定価】5,060 円（税込）　【斡旋価格】4,550 円（税込）

臨床で使われる医薬品を薬効群ごとに解説と便覧で構成したベルトセラー。2021 年版では、便覧に、日本産婦人科学会により「添付文書上いわゆる禁忌の医薬品のうち、妊娠初期にのみ使用された場合、臨床的に有意な胎児への影響はないと判断してよい医薬品」とされている薬剤にマークを追加、先発品にない剤形・規格を持つジェネリック医薬品の情報を掲載した。

今日の治療指針 2021 年版 ［ポケット判］（電子版付）

【総編集】福井 次矢、高木 誠　他　【発行】医学書院　【発行日】2021 年 1 月
【版型/頁】B6 判/2000 頁　【定価】16,500 円（税込）

初期診療に必要な情報をすばやく確認できる信頼の 1 冊。
・1,168 疾患項目のすべてを、専門家が新原稿でアップデート
・「処方例」「治療の補ポイント」「専門医へのコンサルタント」など、実践的な見出しが満載
・「診療ガイドライン解説」など付録も充実

★ポケット医薬品集　2021 年版　第 30 版

【監修】龍原 徹　【発行】南山堂　【発行日】2020 年 12 月
【版型/頁】B6 変型判/1432 頁　【定価】5,170 円（税込）

独自の編集スタイルを 30 年貫き続ける定番の医薬品集。最新情報を反映し 2021 年版として今年も登場。簡潔なポイント解説で、くすりの作用メカニズムや薬剤選択、薬物療法管理に必須となる医薬品情報などを整理。日常診療・薬剤業務に強い味方となる 1 冊。

Book Information

日薬斡旋図書のご注文は事務局（代表：098-963-8930）までお願いします。
※日薬斡旋図書は会員価格で購入できます。
※会員価格のない書籍については定価での購入となります。
★印は事務局カウンターまたは、情報センターに見本があります。

【日薬斡旋図書】超簡単！！ポートフォリオ作成ガイド ～ワンランク“上”の薬剤師を目指して～

【監修】坂口 眞弓、押切 康子、小見川 香代子　【発行】薬事日報社　【発行日】2021 年 1 月
【版型/頁】B5 判/177 頁　【定価】2,750 円（税込）【斡旋価格】2,500 円（税込）

本書は、ポートフォリオの書き方のポイント、コツを初心者に分かりやすく解説したガイドブック。ポートフォリオは、日常の業務で気になった、起きた事例について、一定のフォーマットに沿って記載。その具体的事例を 10 ケース取り上げ、ポートフォリオ作成、評価者による評価、修正・再提出という、認定制度を前提とした一連の流れを疑似体験するなかで、具体的な評価ポイントや修正点をおさえながら学習することができる。

よくわかる薬機法　令和改正編

【編集】薬機法研究会　【発行】薬事日報社　【発行日】2020 年 12 月
【版型/頁】A5 判/343 頁　【定価】3,630 円（税込）

薬機法を、承認制度・認証制度・許可制度・認定制度・登録制度・認可制度・届出制度・確認制度・指定制度・報告制度・表示規制・広告規制・監督といった『制度』ごとの括りで諸規定を解説しており、複雑な薬機法の法体系を俯瞰しながら理解できる。

医療・介護における個人情報保護 Q&A　第 2 版 ～改正法の正しい理解と適切な判断のために～

【編著】飯田 修平　【発行】じほう　【発行日】2020 年 12 月
【版型/頁】A5 判/200 頁　【定価】2,750 円（税込）

医療機関や介護施設において重大な問題である個人情報への対応について、現場の質問・疑問をもとに 242 に及ぶ Q&A と個人情報保護法やマイナンバー法に関わるかかわる参考資料をまとめた。個人情報保護法＆マイナンバー法の 2020 年改正対応版で、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応も新たに項目立てしている。

病院感染症対策ガイドライン 2018 年版（2020 年 3 月増補版）

【編著】国公立大学附属病院感染対策協議会　【発行】じほう　【発行日】2020 年 12 月
【版型/頁】B5 判/432 頁　【定価】4,180 円（税込）

国公立大学附属病院感染対策協議会が病院感染対策ガイドラインとして、医療関連感染対策における標準的な指針を示した。2002 年に作成以来、5 回の改訂を積み重ね、協議会会員である国公立大学附属病院はもとより、広く日本の医療機関で利用されているガイドラインで、ICT に関わる全スタッフにおすすめ。増補版は、2018 年版発刊後におこなわれた「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症法）の改正や、米国疾病予防管理センター（CDC）の最新ガイドライン等を反映させ発刊した。

薬事情報センターの利用のしかた

○業務内容

(1)医薬品情報の提供　(2)「薬事情報おきなわ」の編集・発行　(3)医薬品に関するお問い合わせ　(4)県薬ホームページの制作・管理　(5)消費者薬相談業務「おくすり相談室」　(6)ドーピング防止ホットライン業務

○業務時間

(会員対象)　平日　午前：８時 30 分～12 時　午後：１時～５時 30 分　（土・日・祝日休業）
(一般対象)　「おくすり相談室」・「薬剤師会ドーピング防止ホットライン」
平日（月～金）午前：９時～12 時　午後：１時～５時

※おくすり相談室及びドーピング防止ホットラインの電話は **098-963-8935** になります。お気軽にご利用ください。

○会員の利用方法

医薬品等に関するご質問は、電話、ファクシミリで受付けています。また、情報センター所蔵図書の閲覧、文献調査、オンラインデータベース・インターネット利用等の目的で直接お越しいただく場合は、係の者が対応致しますので、なるべく事前にご連絡下さい。

TEL：098-963-8931　　FAX：098-963-8937
沖縄県薬剤師会　薬事情報センター

令和２年度　日薬 DEM 事業にご参加ください！

（令和３年２月実施）

日薬では、令和２年度も DEM（薬剤イベントモニタリング：Drug Event Monitoring）の事業を実施します。DEM 事業は、薬局が医薬品の適正使用に一層貢献することを目的としていますが、合わせて薬局薬剤師の有用性を社会に示すものでもあります。本年度も大きな成果を上げたいと考えておりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。
前回同様、原則としてインターネットでの報告となります。

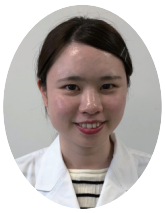
1.研究課題
医薬品の仕様に伴う有害事象の検討：2018 年と 2019 年４月と５月に薬価収載された新薬(6 品目)と比較薬(6 品目)に関する DEM における報告イベントの解析

2.調査対象医薬品
タリージェ錠、ミネブロ錠、スマイラフ錠、パルモディア錠、アジレクト錠、レキサルティ錠、　プレガバリン、(リリカ OD 錠、リリカカプセル)、エプレレノン（セララ錠)、トファシチニブ（ゼ ルヤンツ錠)、フェノフィブラート（リピディル錠、トライコア錠、フェノフィブラート錠、フェ ノフィブラートカプセル)、セレギリン（エフピーOD 錠、セレギリン塩酸塩錠)、クエチアピン （クエチアピン細粒、セロクエル細粒、クエチアピン錠、セロクエル錠、ビプレッソ徐放錠）

3.調査期間（正式な DEM 報告期間）
令和３年２月１日(月)　～　令和３年２月 28 日(日)
※県薬ホームページの「会員の頁」にて報告画面を公開しております。

※今年度は**各薬局が初回入力時にアカウント作成を行い**、そのアカウントでログインし、調査票のデータを登録する方式です。これにより、各薬局での入力内容の確認・修正・削除が可能となります。

ついに私も薬剤師！



こくら虹薬局
池原 小夏

2020年4月1日、6年間の大学生活を経て、無事、薬剤師として社会に貢献できる日がやってきました。正直、国家試験本番の自己採点の点数は模擬試験より低く、予備校が出すボーダーラインを見て焦り、合格発表まで自信なく過ごしていたのを覚えています。ですがどうにか合格できており、自分の番号を見つけた時は感無量でした。

そして、迎えた薬剤師としてのデビュー当日。自分自身の薬学的知識やコミュニケーション能力、対応力など不安要素がいくつもあり、これからのワクワクより私に薬剤師が務まるのだろうかという考えのほうが多くありました。私が現在勤めるこくら虹薬局では、コロナの影響下で処方箋受付枚数は減少しておりますが、処方内容が複雑なものから在宅訪問や施設の薬の準備など、日々忙しく業務を全うしています。その中でも新人である私たちを熱心に教育してくださる先輩方には大変感謝しており、早く成長した姿を見て頂きたく、学びたいという意欲が強くなっているように感じます。日々の業務に加え学校薬剤師をしたり、勉強会に積極的に参加されたり私たち新人にも勉強会あるみたいよと声をかけてくださったり、そういった先輩方を見ていると私も頑張らないと！と後押しされます。

2021年の2月からは私も在宅訪問を開始することになりました。現在先輩が担当されている3名の方を引き継ぐことになり、不安もありますが薬剤師としてステップアップできる機会を逃さず、積極的に介入できたらと思います。在宅訪問はケアマネージャーや訪問看護師、デイケアの方など普段の外来業務ではあまり関わることのない職種の方とも連携していくので、私からは薬剤師としての働きを最大限に発揮し、患者様の健康をチーム全体でサポートしていけたらと意気込んでいます。

そういった向上の意欲はあるものの、まだまだ力不足で失敗もあり、先輩方にフォローして頂く場面も多く、患者様にもご迷惑をおかけしたこともあります。ですが、今後同じ失敗を繰り返さないよう、原因分析をしっかりと行い、対策を考え、その対策に対するフォローアップや入念な再確認など、1度のミスから10学べるよう心掛けるだけでなく、体現していくことが大切だと感じました。

また、同期から学ぶことや刺激を受けることも多くあります。同期である彼はサービス精神旺盛で、患者様と親しくなろうと思う気持ちが人一倍あります。服薬指導の際も、小児であったらキャラクターのスタンプを押してあげたり、リアクションも大きく患者様との笑い声が聞こえてきたり、対応が難しい方ともうまくお話していたりなど、すごいなと感心する場面がいくつもありました。同期として彼の活躍を嬉しく思いながらも、自分も負けていられないと最近は対抗心を燃やしています。私は私なりのやり方で、患者様から信頼されながらも、親しみをもっていただけるような接し方を模索していこうと思います。

最後になりますが、自分が思い描く薬剤師像に近づけるよう、これからも頑張っていきます！拙い文章でしたが読んで下さりありがとうございました。

次号には、宮本 直樹 先生がバトンを受けて下さいました。ご期待下さい！

第48回　暮らしの中の薬草学
身近な薬草を知ろう

女性薬剤師部会　狩俣 イソ

執筆のおり楽しんだ島乃ガジ丸氏のブログ。氏が一年も前に舌癌で亡くなっておられたことを知り、継続学習通信教育講座で舌癌の勉強を終えたばかりだった私は、胸が締め付けられました。因みにドクダミの花言葉は「白い記憶」です。

ドクダミ：蕺草

学　名　　Houttuynia cordata
科　名　　ドクダミ科 Saururaceae
属　名　　ドクダミ属 Houttuynia
使用部位　地上部（薬草）、根（食用）
有効成分　クェルシトリン、クェルセチン、ルチンデカノイルアセトアルデヒド、K、Ca

【ドクダミの名称】

ドクダミは原産地が東アジアで、コショウ目ドクダミ科ドクダミ属の多年草。蕺菜ｼｭｳｻｲ、ドクダメ（毒矯め：毒を抑える）や、薬草としての効能が多いことに由来するジュウヤク（十薬「日本薬局方」）、ギョセイソウ、ジゴクソバ、ウマゼリなどの別名もある。沖縄では方言でドクダメ、ヒィーラーグサなどと言う。

【ドクダミの形態・生態等】

全草にアルデヒド由来の特有の臭気がある。地下に白い地下茎が横に伸び、盛んに枝分かれして繁殖する。草丈は 20 － 50cm で、茎は黒紫色を帯びて直立し、まばらに葉が互生する。葉は卵状の心臓形で全縁、葉身の表面は緑色、裏面は紫色を帯びる。葉柄の基部に托葉がつき、はじめは新芽を包んでいる。開花期は５－８月。茎上部の葉腋から花茎を出して、頂には十字状に、径２－３ cm ほどの４枚の白色の総苞（花弁に見える部分）を開き、その中央につく長さ１－３ cm の穂のような円柱状の花序（花穂）に、微細な淡黄色の花を密生させる。本来の花には花弁も萼もなく、１つの花には、先が３裂しためしべが１個と、３－８個のおしべがある。果実はできず、花弁のように見える白い総苞は、何のために美しく見せているのか理由はよくわかっていない。

繁殖力が高く、ちぎれた地下茎からでも繁殖するため、ドクダミを農作物として栽培する場合、定植直後に小まめに手作業で雑草を取り除いて密植して定着させれば、他の雑草が生えにくくなる。

【ドクダミの歴史】

昔から、ゲンノショウコ、センブリとともに日本の三大民間薬の一つで、日本最古の薬草書「本草和名」、江戸時代の書物である貝原益軒著「大和本草」や「和漢三才図会」に記載がある。古くからドクダミの強い殺菌・抗菌効果は知られ、よく洗った新鮮なドクダミの生葉をもみ、葉汁をおでき・痔・水虫の患部に直接塗るなどの民間療法として利用されていた。

【ドクダミの食用・飲用】

地中に伸びる白い根茎にはデンプンがあり、日本で食糧難の時代に、茹でて食べていたといわれる。ドクダミの葉は、加熱することで臭気が和らぐことから、日本では山菜として天ぷらなどにして賞味されることがある。葉を乾燥させて茶外茶としてドクダミ茶を製造し、商品化もされている。爽健美茶の原料の一つとしても使われている。

参考　野草図鑑、GARDEN STORY、爽健美茶、沖縄方言辞典

エネルギー	タンパク質	炭水化物	脂質	ナトリウム
6.54 kcl	0.28ｇ	1.26ｇ	0.04ｇ	0.04mg

ドクダミ100％パウダー（葉・茎・花）
成分表示（2g当たり）　健康・野草茶ｾﾝﾀｰより

マグネシウム	カルシウム	ナトリウム	カリウム	鉄
174mｇ％	816mｇ％	8mｇ％	4795mｇ％	12mｇ％

ドクダミ茶の成分（乾物中mg％）
液体100mL中の物質mg数　医薬品情報21より

【ドクダミに含まれる成分と効果】

ドクダミには降圧作用や抗酸化作用、抗炎症作用、便秘の改善、血管の強化、老廃物排泄促進などの効果がある。

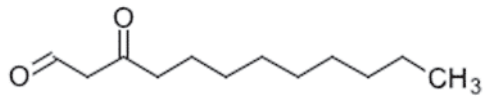
生のドクダミには、デカノイルアセトアルデヒドやラウリルアルデヒドなどの脂肪族アルデヒドが含まれるため、強いアルデヒド臭（ドクダミ臭）があり、殺菌作用が強く、この匂いがなければ効果は期待できない。湿疹、かぶれ、ニキビ、水虫、しらくもなどには、生葉をすり潰したものを貼り付けるとよく、蓄膿症、慢性鼻炎、膣炎、中耳炎に生葉汁を挿入する。布袋に入れて入浴するとアセモによい。

乾燥ドクダミにはドクダミ臭はない。弱い瀉下作用があり、慢性便秘に伴うニキビその他の慢性皮膚疾患に茶剤として連用すると有効である。また利尿、消炎の作用も認められ、各種の浮腫や皮膚症状に応用される。

乾燥葉の成分としてクェルセチン、クェルシトリン、花にイソクェルシトリンなどのフラボノイド化合物が含まれる。水性エキスには各種の浮腫に対する改善効果が証明され、皮膚の保水効果、抗アレルギー効果も報告されている。クェルセチンには血管を拡張、尿の排出促進、炎症を抑える効果がある。4-Nヒドロキシスチリルベンザミドには血小板凝集能抑制作用が認められている。他の有効成分と相乗的に働いて、血行を良くし、新陳代謝を促す。

ドクダミにはルチン（クェルセチンルシノシド）も含まれ、血管の透過性を適度に保ち、血管を丈夫にする働きがある。また、丈夫な血管に不可欠なコラーゲンの合成を助けるビタミンＣの吸収を促進し、血管の老化を抑制する。

【デカノイルアセトアルデヒド】

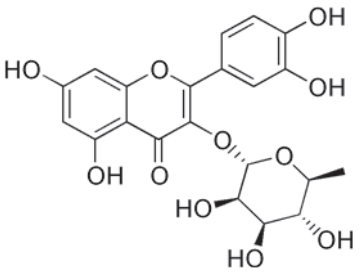


C16947

生のドクダミに特有の臭気成分で、フィトンチッド（微生物の活動を抑制する、樹木などが発散する科学物質）。強力な抗菌作用があり、食中毒やブドウ球菌を抑える。抗カビ性があり白癬菌にも有効である。乾燥させると酸化されて抗菌効果は失われる。

【クェルシトリン:クェルセチンラムノシド】

クェセチンにラムノースが結合した配糖体。



クェルシトリンには抗ウイルス作用や毛細血管脆弱性の強化、糖尿性白内障阻止、各種の浮腫抑制などの作用が認められる。

【ドクダミの研究】

・ラットカラゲナン－空気嚢モデルで検討したところ、ドクダミは腫瘍壊死因子（TNF-α）、プロスタグランジンE2および一酸化窒素（NO）を抑制した。ドクダミはTNF-α-NOとシクロオキシゲナーゼ-2-PGE2経路の両方を阻害することにより抗炎症作用を示すことが解った。

・糖尿病ラットの腎組織でドクダミがTGF-β1（β型変異増殖因子）およびBMP-7（骨形成タンパク質）の発現に及ぼす作用について調べた。ドクダミ投与群では、TGF-β1およびコラーゲンの発現低下が見られたが、BMP-7は増加した。ドクダミは糖尿病マウスの腎保護効果をもたらす。これはおそらくドクダミ投与によってTGF-β1、コラーゲン1の発現低下、腎組織におけるBMP-7の発現増加と相関している。

・マウスサルモネラ症に対するドクダミ抽出物の抗菌作用について調べた。ドクダミ抽出物は用量依存的にチフス菌の抗菌作用を示した。さらに、マクロファージ細胞に感染したチフス菌に対し、ドクダミ抽出物を加えた際のマクロファージが発生するNO量はドクダミ抽出物がない時の2倍であった。In vivoにおいてもドクダミ抽出物はチフス菌による毒素抑制作用を示した。

・腸管からの遊離脂肪酸とグリセロールの吸収を抑制し、脂肪細胞におけるTG蓄積を抑制することで、高脂肪食摂取の肥満を抑制した。

・ドクダミ地上部乾燥物のメタノール抽出物から主要な消臭活性成分を単離した。

参考：小太郎漢方製薬ＫＫ、健康マトリックス、日本家政学会誌Vol61No. 12(2010) 元気通信、宮田光義、ｷﾑ･ﾃﾞｼﾞｮﾝ、牙王、ｺﾞﾝｻｯﾌﾟ･ｷﾑ

薬連だより

政幸（まさゆき）だより

イメージカラーは「グリーン」です

日本薬剤師連盟
副会長　神谷まさゆき

コロナ禍が続く中で迎えた令和3年も、あっという間に１か月が過ぎました。いよいよ今月から全国訪問第２弾の支部訪問が始まります。3月にかけて四国ブロックと愛知県を除く東海ブロックの各県を訪問させていただく予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、私のイメージカラーは、藤井基之参議院議員の後継者としてイメージカラーも引き継いで、グリーンにしていただきました。グリーン（緑色）は、木の葉や草などの自然の色であり、心をリラックスさせてくれる安心感や安定を表す色とされています。目に負担をかけない優しい色であり、薬局のシンボルカラーとしても使われており、安全の色として安全標識にも使われています。また、虹の真ん中の色であることから、中立の立場であるという意味があるともいわれています。私のポスター、パンフレット、名刺型資料、ホームページのデザインに取り入れており、ネクタイ、マスク、ジャンパーなどグリーンに統一したものを身に着けて活動しております。

全国支部訪問は、私の政治信条等を直接皆様に知っていただくことを目的としておりますが、皆様と対面でコミュニケーションを図ること自体が新型コロナウイルスの感染リスクとなることが考えられます。このため、「全国支部訪問におけるコロナウイルス感染症対策ガイドライン」を策定し、これに基づいて訪問を実施することとし、場合によってはオンラインによる訪問も組み入れて、安心・安全な全国支部訪問としていきたいと思います。

イメージカラーのグリーンを身に着けて、できるだけ多くの皆様とお会いすることができるよう、全国を駆け巡る覚悟ですので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

１．Facebookページ 『薬剤師「神谷まさゆき」の活動日誌』を公開しました。
　　右のコードから閲覧してください　→

２．神谷まさゆきのホームページを開設しました。
　　右のコードから閲覧してください　→

３．神谷まさゆきメールマガジンを開始しました。
　　右のコードから登録をお願いいたします　→

４．神谷まさゆきのＬＩＮＥアカウントを開設しました。
　　右のコードから登録をお願いいたします　→

薬連だより

オレンジ日記

昨年末の政府の決定事項

自民党厚生労働部会副部会長
参議院議員・薬剤師　本田 顕子

昨年末には医療従事者にとって業務への影響が大きい事項が、第三次補正予算案、令和3年度予算案等として決定されました。

1　診療報酬・調剤報酬上の対応

○必要な感染予防策を講じた小児外来診療等に係る対応

（令和2年12月15日から令和3年9月まで）

医科：100点（令和3年10月からは50点）

歯科：55点（令和3年10月からは28点）

調剤：12点（令和3年10月調剤分からは6点）

○感染予防策を講じた一般医療等に係る対応（令和3年4月から9月まで）

医科及び歯科：外来診療5点、入院診療10点（一日につき）

調剤：4点

訪問看護：50円（一回につき）

2　医療機関・薬局等の感染拡大防止等の支援（第三次補正予算案）

○以下の額を上限として実費を補助（国による直接執行）

病院・有床診療所（医科・歯科）25万円＋5万円×許可病床数

無償診療所（医科・歯科）25万円

薬局、訪問看護事業者、助産所　20万円

○令和2年12月15日から令和3年3月31日までにかかる費用が対象

3　薬価改定（令和3年4月から）

○乖離率5％を超える価格乖離幅の大きな品目を対象（約7割）

○改定調整幅2％に新型コロナウイルスの影響とみなした0.8％を加えて改定

○薬剤費の削減は▲4,300億円程度

4　新型コロナウイルスワクチンの優先接種（分科会で決定）

○まずは医療従事者等への接種、次に高齢者、その次に基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者

○医療従事者の範囲

・病院、診療所において新型コロナウイルス感染症患者（疑いを含む。以下同じ。）に頻繁に接する機会のある医師その他の職員

・薬局において新型コロナウイルス感染症患者と頻繁に接する機会のある薬剤師その他の職員（登録販売者を含む。）

以上ですが、薬価の引き下げ改定による医療機関や薬局、そして製薬産業、医薬品卸業への影響が心配されます。

本田あきこ

メルマガ登録　本田あきこの部屋　@89314honda

薬連だより

国会レポート
令和3年度予算案

情報監視審査会会長
参議院議員・薬剤師
藤井 基之

令和3年度政府予算案は、昨年12月21日に閣議決定されました。令和3年度一般会計の歳出総額は、前年度当初予算より3兆9517億円増の106兆6097億円と過去最大規模となりました。また、先に決定した、歳出総額19兆1761億円の令和2年度第3次補正予算案と合わせ、いわゆる15ヶ月予算として、新型コロナ感染症の拡大防止に万全を期すとともに、デジタル社会・クリーン社会の実現や全世代型社会保障制度の構築等の中長期的な課題にも対応するものとなっています。

厚生労働省の一般会計予算総額は33兆1380億円となり、前年度当初予算に比べて1515億円の増額となっています。このうち、社会保障関係費が32兆7928億円と、その大部分を占めています。令和3年度の介護報酬改定は＋0.7%（国費196億円）、障害福祉サービス等報酬改定は＋0.56%（国費86億円）と、それぞれプラス改定となりました。他方、毎年の薬価改定の実施により、乖離率5%を超える品目を対象に国費で1001億円を引下げることとなり、今回も社会保障費の抑制財源を薬業界が負うところとなりました。

医薬関係では、医薬品等の輸入確認手続きオンライン化や「妊娠と薬情報センター」の高度化等、ポストコロナ時代を見据えた対応に新規７億円を計上した他、医薬品・医療機器等の迅速な提供及び安全対策の推進、薬剤師薬局の機能強化等、予算総額93億９千万円となっています。なお、令和4年夏の運用開始予定の処方箋の電子化に向けたシステム構築の事業費、38億円は補正予算案に計上されています。

令和2年度補正予算案及び令和3年度予算案は、1月中旬に召集予定の通常国会において審議されます。1日も早い予算成立に向けて尽力して参りたいと思います。

藤井基之ホームページ　http://mfujii.gr.jp/

お知らせ

沖縄県薬剤師連盟 Facebookをご覧下さい！

下記アドレスより、お待ちしております。ホームページからも閲覧できます。
https://www.facebook.com/okinawayakuren/

令和2年度第8回理事会議事概要

日時：令和２年11月14日（土）19:30 ～ 21:00
場所：沖縄県薬剤師会　研修室

出席者：亀谷浩昌、金城雄一、佐藤雅美、宮城幸枝、村田美智子、新垣秀幸、上原卓朗、川満直紀、笠原大吾、幸地良信、古謝真己、島袋さゆり、知名博樹、中尾滋久、西川裕、前濱朋子、盛本直也、吉田洋史、西坂順（北部地区代理）
ＷＥＢ：中村克徳
監　事：江夏京子
事務局：大城喜仁、長嶺勇作
欠席者：友寄安彦

議　題

(1) 会営薬局うえはら移転推進特別委員会について

①設置要綱について　＜資料配布＞

（大城次長）

去る10月28日の委員会において、検討特別委員会時の設置要綱条文を参考に、変更すべき事項等の確認を行った。次の変更・追記事項等について、定款施行規則第9条第2項により、本理事会の決議を経て施行したい。

①タイトルを「会営薬局移転検討特別委員会設置要綱」から「会営薬局移転推進特別委員会設置要綱」と変更した上で、（案）と付記し、本日の理事会で決議されたら（案）を削除。
②第1条「会営薬局とよみ、うえはらの移転に関すること・・・」を「会営薬局うえはらの移転に関すること・・・」に変更。
③第1条「会営薬局移転検討特別委員会の・・・」を「会営薬局移転推進特別委員会の・・・」に変更。
④第3条「定数10人以内で組織する。」を「定数15人程度で組織する。」に変更。
⑤附則の施行日付を11月理事会の決議を経て、11月理事会開催日の「令和2年11月14日」と記載する。

以上をふまえ、ご審議いただきたい。

審議の結果、第1条の目的に、「病院敷地内への優先的な移転に関すること」を付記することとして、同委員会設置要綱を定めることに、全会一致で決議された。

②委員の委嘱について　＜資料配布＞

（大城次長）

同委員会において、若手薬剤師を専任させることの要望があり、青年薬剤師部会長でもある上原卓朗理事に委員就任を要請し、本理事会で委員委嘱の承認をいただきたい。

特に異議なく、全会一致で承認された。

(2) 賛助会員B会費・正会員会費未納者について　＜資料配布＞

(川満理事)

昨年度から引き続いて、事務局による各会費の長期滞納者への納入の働きかけにより、滞納者を大きく減らしている。未納者へ無理のない分割納入等を積極的に行い、今年度の納入率が、昨年の今の時期と比較するといずれも良く、現時点で正会員会費が95.6%、賛助会員B会費が94.2%と、高い納入率になっている。但し、正会員長期滞納者4人（5年以上滞納）には昨年の同時期に最終請求の通達をしているが、本会定款および会員規程を行使し、総会にて除名措置とするのか、審議していただきたい。

審議の結果、正会員会費長期滞納者については総会における除名措置となる警告の最終通達をすること、賛助会員B会費滞納薬局については今後の理事会で検討していくこと、となった。また、今回の審議での多くの意見や提案をもとに、会費規程の見直し、スケジュールやガイドラインの整備を検討していくこととなった。

報　告（会）

(1) 会営薬局の調剤保険料等について　＜資料配布＞

(大城次長)

新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度と比較して減少していたが、徐々に回復の兆しがみられる。

(2) 学校保健および学校安全文部科学大臣表彰　10月13日(火)　＜資料配布＞

(大城次長)

本会会員の玉山善正氏（故人・令和2年9月ご逝去）が受賞された。賞状・記念品が届き次第、亀谷会長から親族へ伝達表彰を行う予定である。

(3) 令和2年度多職種コンソーシアム実践研修会事前会議　10月13日(火) 県薬　＜資料配布＞

(笠原理事)

今年度で3回目の“多職種コンソーシアム実践研修会”が11月22日にオンライン配信で開催されるため事前会議を行った。

(4) 令和2年度第1回地区薬剤師会会長会議　10月18日(日) 県薬　＜資料配布＞

(大城次長)

地区薬剤師会から協議事項として3つ提示があった。

新型コロナウイルス感染症の影響により「かかりつけ薬剤師の地域活動」の取り組みが困難となっていることについて、良案がないかと会員から意見が多く寄せられている。この対応については、日本薬剤師会の全国会議において亀谷会長が、日本薬剤師会から厚生労働省へ地域活動の取り組みについて緩和措置などを設けるように要望してほしいと発言したことを伝えた。

新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の給付対象に薬剤師が入っていないことについて、去る9月の理事会において、「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」に薬局薬剤師や職員も該当者に含めていただきたい旨の要望書を、自由民主党沖縄県支部一日政調

会に提出することが決議され提出したことを伝えた。FAXコーナー職員も対象ではないことも周知であるが、県薬からの補助を協力いただきたいとのことであった。これについては、賛助会員B会費の納入免除措置も行い、収益事業部の減収もあることから、本会全体の財政状況を鑑みながら判断すると回答した。

6月総会にて理事会での継続審議事項となった賛助会員B会費の免除継続の有無の確認も行われた。県全体の調剤報酬請求金額・処方箋枚数を判断材料の一つとしているが、現時点で7月分までしか情報が得られていないため、理事会においても判断できていない。これも同様に、本会全体の財政状況を鑑みながら判断していきたいと回答した。

(5) 令和2年度第7回学校薬剤師部会役員会　10月18日(日) 県薬 ＜資料配布＞

(知名理事)

明日開催される緊急避妊薬の研修会について、学校薬剤師としてもかかわっていくことが重要であることから、学校に対して資材などの提供を行い、連携していく。

(6) 令和2年度薬事功労者厚生労働大臣表彰伝達および沖縄県知事表彰

(大城次長)　10月19日(月) 県庁 ＜資料配布＞

薬事功労者厚生労働大臣表彰に新垣理事、沖縄県薬事功労者知事表彰に笠原理事が受賞した。

(7) 首里城火災復旧・復興に係る支援金贈呈（第二弾）　10月19日(火) 県庁 ＜資料配布＞

(大城次長)

本会会員、関係者から頂いた支援金1,565,644円を亀谷会長が謝花副知事を訪ねて手渡した。

(8) 薬祖祭　10月21日(水) 波上宮本殿 ＜資料配布＞

(大城次長)

新型コロナウイルス感染症対策のため、最少人数での参列となった。

(9) 令和2年度地域ケア会議における薬剤師講話

(笠原理事)　10月21日(水) 金武町総合保健福祉センター ＜資料配布＞

金武町が新しく地域ケア会議を開催するにあたって、薬剤師からどのような指導助言ができるかを講話してきた。当日は主にケアマネ等、約20名の参加があった。

(10) 令和2年度第2回沖縄県高齢者福祉対策推進協議会

(佐藤常務理事)　10月22日(木) 沖縄県市町村自治会館 ＜資料配布＞

沖縄県高齢者保健福祉計画（素案）に係る意見として、医療職に薬剤師を追加することと、医療と介護の連携について意見書を提出した。また、2回目の意見として在宅医療における多職種連携による支援に「服薬支援」の追加、薬剤師の施策の方向性に「かかりつけ薬局・薬剤師の積極的活用」を追記することを提案する予定である。

(11) 令和2年度那覇市政功労者表彰式　10月23日(金) 那覇市議会〈資料〉 P.25

(大城次長)

本会会員の太田節子氏が受賞した。

(12) 令和2年度第1回会営薬局移転推進委員会　10月28日(水) 県薬 ＜資料配布＞

前記議題（1）にて報告済み。

(13) 令和2年度九州山口地区薬剤師会 薬局実務実習担当者会議 10月29日(木)WEB ＜資料配布＞

(佐藤常務理事)

実務実習モデル・コアカリキュラム到達目標が6項目から5項目へ変更された。また、次年度のワークショップ参加人数については、本県より今年度と次年度で合計8名を検討している。

(14) 令和2年度沖縄県功労者表彰　11月8日(日) パシフィックホテル沖縄 ＜資料配布＞

(大城次長)

本会会員の宮城初枝氏が受賞した。

(15) 南部地区薬剤師会総会　11月8日(日) 県薬

(新垣理事)

FAXコーナーによる院外処方箋FAX送信料について、昨年の消費税増税等に伴い、現状の150円から20円引き上げ、12月1日から170円とすることで決議された。

(16) 令和2年度第1回医療安全対策委員会　11月10日(火) 県薬 ＜資料配布＞

(中尾理事)

毎年開催されているＤＥＭ事業の内容確認と、令和3年2月21日に開催される医療安全講習会の講師の選定や内容について確認した。

(17) 社会保険診療報酬支払基金幹事会　＜資料配布＞

(亀谷会長)　11月11日(水) 社会保険診療報酬支払基金沖縄支部

新型コロナウイルス感染防止対策のため、書面開催となった。

(18) 沖縄県医師会令和2年度心不全に係る地域連携体制構築事業 第1回検討委員会

(大城次長)　11月11日(水) 沖縄県医師会 ＜資料配布＞

同委員会のテキスト作成ワーキンググループに薬剤師を派遣してほしいと医師会から依頼があった。専門的な分野となっており、同ワーキンググループの主担当が琉球大学病院の大屋院長となっているため、亀谷会長及び中村副会長と相談した結果、琉球大学病院薬剤部の有本諭司氏を推薦した。

(19) 令和2年度第3回沖縄県がん診療連携協議会　11月13日(金) WEB ＜資料配布＞

(亀谷会長)

新型コロナウイルス感染防止対策のためＷｅｂ開催となった。非常に膨大な資料となっているため事務局に資料を保管している。閲覧したい方は事務局へご連絡いただきたい。

(20) 令和3年度日本薬剤師会有功賞（個人）推薦について　＜資料配布＞

(大城次長)

同賞は、満80歳以上且つ日本薬剤師会に引き続き30年以上正会員（退会歴無し）として在会

している正会員が対象となる。表彰選考諮問委員会の選考により、本会から14名を推薦することになった。

(21) 令和2年度薬事功労受賞者合同祝賀会・新年会の中止について　＜資料配布＞

（大城次長）

沖縄県薬業連合会の役員により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、同祝賀会・新年会を中止とすることが決定した。

(22) 沖縄県内国公立大学への薬学部創設について　＜資料配布＞

（大城次長）

沖縄県保健医療部衛生薬務課は、委託業者を通して「薬剤師の確保等に関するアンケート調査」を県内の薬局管理薬剤師と病院薬局長向けに実施する。回答期限は令和2年12月4日までとなっており、回答の周知をしていただきたい。

(23) その他

（吉田理事）

松島中学校の学校薬剤師ではないが、同薬剤師が所用のため、中学1年生を対象に薬剤師職能の講話を行った。

（新垣理事）

令和2年11月4日に厚生労働大臣表彰を受賞報告のため糸満市長に表敬訪問をした。

（亀谷会長）

薬剤師職能の講話や薬事関連の受賞報告は、薬剤師について広く理解されとても良いことである。

報　告（薬連）

(1) 日本薬剤師連盟令和2年度第2回全国会長・幹事長拡大会議

（亀谷会長）　11月4日（水）東京會舘　＜資料配布＞

神谷政幸日本薬剤師連盟副会長の支援活動が主な会議事項であった。本田顕子議員の時にも支援者名簿収集に目標を持って支援活動をしていたが、6割程度しか達成されていなかったため、達成に向けて激励の言葉がかけられた。また、神谷副会長の認知度がまだまだ低いため、認知度を上げるために支援活動を強力に進めていただきたいとのことである。

(2) 日本薬剤師連盟神谷まさゆき中央後援会第1回役員会　11月4日（水）東京會舘

前記(1)で報告済み。

(3) 日本薬剤師連盟藤井もとゆき君と語る会　11月4日（水）東京會舘

（亀谷会長）

菅首相から祝電が届いていた。

令和2年度第9回理事会議事概要

日時：令和２年12月12日（土）19:00 ～ 20:40
場所：沖縄県薬剤師会 研修室

出席者：亀谷浩昌、中村克徳、金城雄一、佐藤雅美、宮城幸枝、村田美智子、新垣秀幸、上原卓朗、川満直紀、笠原大吾、幸地良信、古謝真己、島袋さゆり、知名博樹、西川裕、前濱朋子、盛本直也、吉田洋史
ｗｅｂ：友寄安彦、中尾滋久
監　事：神谷朝雄
事務局：大城喜仁、玉寄博之、稲嶺有紀

議　題

(1) 一般社団法人沖縄県薬剤師会 会長候補者選挙について　＜資料配布＞

（大城次長）

令和3年3月開催の臨時総会で、本会の「一般社団法人沖縄県薬剤師会会長候補者及び監事選挙規則」、「同施行細則」により、令和3年6月に開催を予定している定時総会・理事会において選定する会長（代表理事）に係る候補者を決定するための選挙を行うことになっている。本日の理事会において、同選挙の公示日（選挙期日の60日前まで）ならびに選挙期日等を決定し、公示を本会の事務局ならびにホームページに、週明け12月14日に掲示したい。同時にFAX一斉同報も行う。

候補者の資格は、選挙期日の90日（令和2年12月20日）前までに本会へ正式入会手続きを完了している正会員。届出の受付期間は、選挙期日の15日前までで、日曜日と祝日を除く令和3年3月5日土曜日の午後5時までとし、本会事務局で受け付ける。立候補届出書、または候補者推薦届出書と承諾書をはじめ､必ず添付しなければならない書類の様式は全て規定されており、届出関係書類一式、選挙関係規則、本会定款等諸規定を本会ホームページからダウンロードして利用できるようにする。

以上の内容にて公示してよいか。

特に異議なく、全会一致で承認された。

(2) 一般社団法人沖縄県薬剤師会 代議員選挙について　＜資料配布＞

（大城次長）

今期(令和1・2年度)の代議員の任期が3月21日開催の第83回臨時総会までとなっていることから、次期（令和3・4年度）の代議員を選出するため、本日の理事会において、同選挙の公示日（選挙期日の60日前まで）ならびに選挙期日等を決定し、告示を本会ホームページに週明け12月14日に掲示し、同時にFAX一斉同報も行いたい。

今回選出する代議員の任期は、3月21日開催の第83回臨時総会終了後の翌日22日から令和5年3月開催の臨時総会まで。候補者の資格は、選挙期日の90日前（令和2年12月20日）までに本会の正会員として在籍していること。立候補の届出は、令和3年2月12日までに、所定の立候補届出書及び経歴書の各1部を選挙管理委員会宛てに提出すること。届出関係書類一式、選挙関係

規則、本会定款等諸規定を本会ホームページからダウンロードして利用できるようにする。また、選挙区毎の代議員定数については、今期との定員数増減は沖縄支部が1人増、那覇中央支部が1人減となっているが、他の支部の定員数に変動は無い。

以上の内容にて公示してよいか。

特に異議なく、全会一致で承認された。

⑶ 一般社団法人沖縄県薬剤師会 予備代議員の選出について　＜資料配布＞

（大城次長）

一般社団法人移行後の本会総会における正代議員の欠席が多く、予備代議員が出席することも多々あった。また、代議員定数1名の支部においては、予備代議員の設置は欠かすことができない。同支部からの設置要望もあった。以上のこともあり、選挙管理委員会より、次期（令和3・4年度）の予備代議員を選出するかどうか及び予備代議員定数の定め等を本理事会において検討していただきたいとのことである。

今期の予備代議員設置のために定例理事会において決議された事項は、「定款第5条第7項ならびに代議員選挙規程第20条第3項に基づき選出する。」「予備代議員定数は、各選挙区から1人とする。但し、正代議員定数5名以上の選挙区に限って、2名までとする。」「予備代議員の任期は、定款第5条第6項の規定に準じ、令和1年3月から令和3年に実施される臨時総会終了の時までとする。」となっており、選挙管理委員会としては、次期予備代議員の設置についても今期と同様に決議していただくことを要望している。

特に異議なく、全会一致で承認された。

⑷ 正会員会費滞納者について　＜資料配布＞

（事務局 玉寄）

前回理事会で、滞納者への徴収についてガイドラインの必要性が問われたため、本会定款及び会費規定に則って徴収ガイドラインを作成した。その中で､年間徴収スケジュールを確定し、滞納者がいる場合の対応手順を、時系列に記して明確化した。

提示した同ガイドラインで良いか審議していただきたい。

協議の結果、全会一致で承認された。

⑸ 賛助会員B会費滞納薬局について　＜資料配布＞

（事務局 玉寄）

前記協議事項⑷同様、前回理事会でガイドラインの必要性が問われたため、本会定款及び会費規定に則って徴収ガイドラインを作成した。その中で、年間徴収スケジュールを確定し、滞納者がいる場合の対応手順を、時系列に記して明確化した。

（亀谷会長）

同ガイドラインの作成内容に特に問題は無い。今後、運用上の見直し等の必要性が生じた際には適宜修正をしていきたい。

(6) 公用車の代替について　＜資料配布＞

（事務局 玉寄）

現会長車を中古車で購入してから8年経過しており、長期使用による内外装の劣化、エアコンや電装等の故障など、老朽化している。平成22年に販売されている車両であり、故障修理に費用もかかり、代替した方が良いことから提案する。

会長車選定の要件として、来賓を乗車させることも多いため、見た目の良さと安全性能を兼ね備えている車種が望ましいことから、沖縄トヨタ自動車株式会社のノアと、琉球日産自動車株式会社のセレナを候補とした。両車種とも、販売されているミニバンの人気車種であり、外観・グレード・価格もほぼ同等であるが、リース金額が琉球日産自動車株式会社のセレナの方が若干安くなっている。

協議の結果、リース金額の比較により、安く提示した琉球日産自動車株式会社のセレナとすることで、特に異議なく決議された。

(7) 正職員・パート職員冬季賞与支給について　＜資料配布＞

協議の結果、予定通り支給することが全会一致で承認された。

報　告（会）

(1) 会営薬局の調剤保険料等について　＜資料配布＞

（大城次長）

10・11月分の処方箋受付件数に回復の兆しがある。

(2) 令和2年度第8回学校薬剤師部会役員会　11月15日(日) 県薬　＜資料配布＞

（知名理事）

文部科学大臣表彰に玉山善正氏、日本薬剤師会学校薬剤師部会活動協力者感謝状に儀間昌子氏（沖縄県立学校保健協会会長）が授賞されたため、12月12日に本会で伝達表彰を行った。玉山善正氏は故人のため、親族が代理で受けとった。

11月中旬から学校薬剤師部会員の募集が始まった。

(3) 令和2年度第1回オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会　＜資料配布＞

（盛本理事）　11月15日(日) 県薬

会場参加51名、WEB参加 252名の計303名が受講した。講師に、本会から地域保健委員会の上里美矢子委員と松本圭五委員、医師会から三浦耕子氏と渡嘉敷みどり氏が緊急避妊の現状と対応について講義した。受講者から、未成年の対応や家庭内の問題をどのように対応していくのかと質疑があった。これは、学校での性教育について考慮していく必要があると考えている。

(4) 管理者会議　11月17日(火) 県薬　＜資料配布＞

（大城次長）

会営薬局うえはらでは、12月1日から正職薬剤師が1名就職した。

会営薬局医療センター前の1日の処方箋が8枚と少ないと状況である。

会営薬局とよみは、処方箋受付件数に回復の兆しがある。また、土曜日出勤の薬剤師数を4

名から3名へ減らした。

(5) 令和2年度第2回地域保健委員会　11月17日(火) 県薬　＜資料配布＞

(盛本理事)

新型コロナウイルスの影響で、かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の届出に係る地域活動が行えないことによって、算定が難しいと会員から言われた。福岡県では薬剤師会主催でキャンペーン等を開催し、厚生局に報告することで算定を取ることができたとの事例もある。本会は幾つか九州厚生局に提案しており、該当した事案は年明けにでも地域活動として実施していく。

(6) 沖縄県内国公立大学への薬学部創設に係る陳情書の提出　＜資料配布＞

(亀谷会長)　11月18日(水) 沖縄県議会

同件について沖縄県議会議長と自由民主党会派長に提出した。これを受け、12月の沖縄県議会にとり上げられることになった。

(7) 令和2年度健康づくり支援事業「リーダー養成講習会」11月19日(木) 公民館　＜資料配布＞

(古謝理事)

沖縄県老人クラブ連合会のリーダー養成講習として「薬の正しい使い方について」の講義に宮古地区薬剤師会会長の下地睦夫氏が1時間程度講演した。参加者は40名だった。

(8) 令和2年度第2回国民健康保険運営協議会　＜資料配布＞

(宮城常務理事)　11月19日(木) 沖縄県教職員共済会館

「後発医薬品の使用促進に関する取組」の評価結果で、後発医薬品の使用割合が令和3年度保険者努力支援制度の評価基準を40市町村で達成し、県平均値でも88.7%と政府目標の80%を超えているなど、使用促進の取組の成果が現われていると高い評価であった。院外処方については、保険薬局でも患者に後発医薬品使用について啓発を行っており、保険薬局の施設基準の届出状況からみても後発医薬品使用率が80%以上の薬局が9割となっていることから、後発医薬品の使用率が高いといえる。

「適正受診、適正服薬を促す取組」の評価結果では、頻回受診・重複服薬は、対象者抽出基準の設定等、訪問指導の効率化を図っている。一方、お薬手帳の普及に取組んでいる市町村は12市町村に留まっていることから、重複服薬対策として普及対策の強化を図る必要があるとのこと。その対応として、本会はお薬手帳の活用を呼び掛けている。お薬手帳の活用に係る広報の検討については行政だけで行うのではなく、本会と連携して実施した方が良いという意見を述べた。公益代表の委員からもお薬手帳のメリットをもっとPRした方が良いとの意見もあった。

(9) 令和2年度沖縄県学校保健会表彰審査会　11月19日(木) 県庁　＜資料配布＞

(亀谷会長)

沖縄県学校保健会表彰の審査対象21名中16名が決定し、薬剤師は、井村倫子氏、上原学氏、松井美智子氏の3氏が選ばれた。

(10) 2020年度第1回地域医療支援病院運営委員会 11月19日(木) 友愛医療センター＜資料配布＞
(亀谷会長)

友愛医療センターの施設紹介や病院紹介率・緊急搬送率の説明があった。現在、友愛医療センターと連携している登録医療機関が357施設、登録医が386名いる。医師や薬剤師を対象に研修会も行っているとのこと。

また､友愛医療センターの地域医療部長､入退院支援室長からFAXコーナー設置の決定に対し、お礼の発言があった。

(11) 日本薬剤師会都道府県薬剤会アンチ・ドーピング活動担当者等研修会 ＜資料配布＞
(笠原理事) 11月20日(金) 県薬

アンチ・ドーピングの禁止薬の確認、2021年オリンピック開催に対しての変更点などについて話があった。

(12) 令和2年度沖縄県多職種連携ケアマネジメント基盤強化促進事業
「多職種コンソーシアム実践研修会」 ＜資料配布＞ 11月22日(日) 沖縄県総合福祉センター
(笠原理事)

地域包括支援センター職員を対象に、模擬事例を通した模擬地域ケア個別会議がZOOMで行われた。本会から､助言者として出席した。副助言者には､中尾理事と会員の長瀬涼氏が出席した。

(13) 職業人講話 ＜資料配布＞
(大城次長) 11月24日(火)･12月1･4日(火･金) 読谷中学校･普天間小学校･兼城小学校

11月24日に読谷中学校で伊佐常隆氏、12月1日に普天間小学校で新垣紀子氏、12月4日に兼城小学校で平良恭子氏が沖縄県未来の人材育成事業職業人講話で薬剤師職能紹介を行った。

(14) 令和2年度第2回健康サポート薬局推進委員会 11月26日(木) 県薬 ＜資料配布＞
(笠原理事)

令和2年度第1回健康サポート薬局AB研修会を令和3年1月10日に開催する。基本的に現地参加型を予定している。

健康サポート薬局県内100軒実現に向けての研修会は、1月または2月に開催できるよう調整中である。

在宅同行訪問研修会は、現在マッチング調整の最中であり、それを基に開催を予定している。

無菌調剤室共同利用については、無菌調剤施設が近年稼働していない状況だが、利用したいと話があれば、その都度対応している。

在宅患者調剤加算については、定期的に在宅業務に関する外部の学術研修を受ける必要があるので、需要があれば企画する。

オンライン服薬指導（在宅）については、沖縄セルラーと株式会社メドレーが協力し、沖縄市の東部クリニックで実証事業を行っている。また、与那国町でも実証事業を始めたとの話しもあり、委員会で情報提供をしていくことになった。

(15) 星薬科大学による文部科学省調査研究委託事業のための動画撮影　＜資料配布＞

(佐藤常務理事)　11月26･27日(木･金) 宮古島

1月10・11日に「沖縄県地域活性・課題解決プログラム」を実施することになっており、そこで使用する題材作成のため、宮古島で星薬科大学の教授と共に、医療・介護・福祉の現状と課題をまとめた動画撮影を行った。宮古地区医師会会長、亀谷会長、病院薬剤師として沖縄県立宮古病院の渡真利国浩薬局長、薬局薬剤師として川満理事、宮古介護福祉の会会長に協力していただきリレー形式でインタビュー撮影を行った。また、教育講演、SGDのテーマについても準備が始まっている。

星薬科大学の湯本教授より「同じ質問内容でも職種による着眼点の違い、一方、共通した方向性を認識できるとしても内容の濃い撮影ができた。また、SGDのテーマとして“オトーリ”に着眼し、大切な文化の継承とヘルスケアの問題についてどのように考えるべきかを検討することについて提案いただき、可能であれば本方向性で進めて行きたいと考えている」との報告を受けた。

(16) 令和2年度女性薬剤師部会第30回漢方講座　11月29日(日) 県薬　＜資料配布＞

(村田常務理事)

受講者は現地参加27名、WEB参加73名の計100名であった。講演内容に関して、新しい視点が得られたとのことで高評価を会員から得られた。また、WEBで受講したくないとの声もあり、その理由が、「集中できない（子供がからんでくる)」「ZOOMの操作に不安」「音声が不明瞭になる」「キーワードを聞き落とす不安」といった意見があった。

(17) 令和2年度医療機器販売等の営業所管理者・医療機器修理業の責任技術者に対する継続研修会

(吉田理事)　12月1日(火) Web研修会　＜資料配布＞

日本薬剤師会から提供していただいた動画を利用し、YouTube配信で研修を行った。配信期間は12月1日から12月7日までとし、受講者は238名であった。

(18) 令和2年度第4回広報委員会　12月2日(水) 県薬　＜資料配布＞

(大城次長)

会報の前号の内容確認、令和2年11・12月号の編集、令和3年1・2月号の内容確認を行った。

(19) 日本薬剤師会第96回臨時総会　12月8日(火) 日薬　＜資料配布＞

(亀谷会長)

日本薬剤師会年金制度廃止に伴う年金資産分配開始の件について決議が行われた。年金廃止については既に決まっていたことだが、廃止を実行するには文部科学省での許可が必要とのこと。今回、年金制度加入者の同意書が約90％得られたことを受け、文部科学省の許可が出ると思われるので、日本薬剤師会年金制度が廃止される予定である。

(20) 社会保険診療報酬支払基金幹事会　＜資料配布＞

(亀谷会長)　12月9日(水) 社会保険診療報酬支払基金沖縄支部

配布資料を確認していただきたい。

(21) 令和2年度調剤報酬請求業務講習会及び個別指導における指摘事項に係る研修会

（宮城常務理事）　12月10日（木）県薬　＜資料配布＞

受講者数は現地参加41名、WEB参加206名の計247名であった。同じ内容を12月25日から約1カ月間、YouTubeで動画配信する予定である。

(22) 令和3年度各種委員会・部会事業計画案の提出について　＜資料配布＞

（大城次長）

令和3年度事業計画案文を、2月の理事会で承認を得るため、令和3年1月29日までに提出していただきたい。

(23) その他　＜資料配布＞

（亀谷会長）

小林化工製薬会社から催眠剤が混入されたイトラコナゾールについて説明があった。沖縄県下では該当する薬剤のLotは流出していないとのこと。本件について本会に説明が遅かったことから、今後は本会に迅速に説明できるよう要請した。

報　告（薬連）

(1) 國場幸之助新時代政経セミナー　＜資料配布＞

（亀谷会長）　12月5日（土）ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城

國場幸之介議員が沖縄県出身として初めて外務大臣政務官に就任したとの報告があった。また、河野太郎沖縄及び北方担当大臣による講演もあった。石川幹事長と神村顧問も出席した。

(2) 宮古島市長選挙への協力依頼　＜資料配布＞

（亀谷会長）

日本薬剤師連盟から本会に、宮古島市長選挙支援について依頼があった。

お知らせ

＜県薬が会員に販売している印刷物等＞

○お薬手帳
　薄青色 14 ページ　1 冊 12 円
　薄黄色 34 ページ　1 冊 22 円
○“マシュー君”お薬手帳　1 冊 22 円
※薄青色、薄黄色の２色ありますが、同内容・同頁です。

○管理薬剤師業務日報　1 年分　1 冊　600 円
○処方せん　100 枚　1 冊　160 円
○お薬手帳カバー　1 枚　22 円

※表示価格は税抜きです。

ぶれいくたいむ

地方紙に掲載された会員の投稿を紹介します！

転載記事

茶のみ話

沖縄哀歓

狩俣イソ（68）

「彼女らしい、彼女が詰まった個展だからぜひ見てきて」と朗読の師に勧められ、彼女がどんな人物かも知らずに、初めて書の個展に出掛けていった。

田名洋子の個展「沖縄哀歓」は非常にダイナミックであった。四角四面な書道ではなく、躍動感あふれる墨のアートである。最大の作品「守礼之邦」は、画布から新聞紙に（たぶん下敷きにしていた）はみ出た文字の勢いをも、うまくデコレートして見せ場を与えている。

先日亡くなった大城立裕作詞の普天間高校校歌。ハイカラ民族といわれた喜如嘉を訪れた時に詠んだ池宮城積宝の歌。仲本稔の働く喜びを歌った「汗水節」。教育者・人格者である程順則が福州から持ち帰り、琉球のみならず日本人の道徳の基礎となった「六諭衍義抄」。沖縄に近代文学を伝える役割を果たし、石川啄木碑を建てることに尽力した山城正忠の絲遊の歌。昔も今も人美しく、と詠んだ石川正道の歌。各地の歌碑に残る歌を書に起こしている。

山之口貘の「がじまるの木」。伊波南哲の師である佐藤惣之助の首里の都の宵のいろ。「沖縄吟遊集」を著した沢木欣一の夕月夜。山之口貘賞を受賞した大石直樹の詩。仲西正子の日常の暮らしに影を落とした戦さ世の哀歌。田名洋子の筆でより叙情的に膨らんでいる。

その他の多数の作品にも、沖縄への愛、誇り、平和への願いが強く感じられた個展であった。

（浦添市、薬剤師）

2020・12・18　沖縄タイムス

昨年9月の地元紙に、政府が地方大学の魅力向上策、若者の地元定着を促すため地方国立大学の定員を2022年度以降に増員することを目指し、地方創世の総合戦略に反映する旨の記事が掲載されたことを受けて、これまでの「沖縄県内国公立大学への薬学部（科）創設に関する要望」の文面に、新たに当該事項を盛り込み、沖縄県議会および自由民主党沖縄県支部一日政調会に提出したが、改めて、同件案が判明した内容の記事が掲載された。引き続き、本会は薬学部（科）創設の要望を推し進めていく。

国立大、定員増へ
最短22年度から
地方の若者定着で政府

政府が2020～24年度に取り組む地方創生の施策を示した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定案が9日、判明した。若者の地方定着を促すため、地方国立大の定員増を最短で2022年度から認めると明記。将来の移住を見据え、都市住民が現地を訪れずに特定の地域と関わる「オンライン関係人口」の拡大や、地方でのテレワーク推進も盛り込んだ。月内に閣議決定する。

文部科学省が定員増を認める要件を来年3月ごろ具体的に示し、各大学からの増員申請は来夏ごろとなる見通しだ。

改定案は、新型コロナウイルス感染拡大を機に高まった地方への関心を新たな人の流れにつなげるため、地域の魅力向上や情報発信の必要性を強調。働く場所を問わないテレワークの広がりは、東京一極集中を緩和し、地方就業を拡大する可能性があるとした。

琉球新報　令和2年12月10日（木）

22年度から国立大定員増

政府が2020～24年度に取り組む地方創生の施策を示した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定案が９日、判明した。若者の地方定着を促すため、地方国立大の定員増を最短で2022年度から認めると明記。将来の移住を見据え、都市住民が現地を訪れずに特定の地域と関わる「オンライン関係人口」の拡大や、地方でのテレワーク推進も盛り込んだ。文部科学省が定員増を認める要件を来年３月ごろ具体的に示し、各大学からの増員申請は来夏ごろとなる見通しだ。

沖縄タイムス　令和2年12月10日（木）

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

転載記事

沖縄県難病相談支援センターの依頼により、同センターの難病情報誌「アンビシャス」に、薬に関する情報や啓発文を本会薬事情報センターの吉田典子氏が執筆を担当し、掲載されています。

Vol.211（2019年12月号）

新コーナー
今月のおくすり箱

皆さんは、お薬を正しく飲んでいますか？お薬は、病気の症状を和らげたり、自然治癒力を高めたりすることで体を健康な状態に戻すという大切な働きがあります。このコーナーでは、お薬を上手に使うためのポイントをご紹介します。

◎『食間』とは、食事中に飲む事？

お薬を飲む時間は効果や安全性を考えて決められています。

『食前』は食事の20～30分前、『食後』は食事の後30分以内を指します。例えば、朝食と昼食の間の10時頃にお薬を飲む事を「食間に飲む」と言います。「食事の後の約2～3時間後にお薬を飲む」というのが『食間』のタイミングです。その頃は、食べた物が消化され、胃の中の食べ物がほぼなくなります。『食間』に飲むよう指示されたお薬は、空腹の時に吸収されやすいか、食事の影響を受けやすいお薬になります。漢方薬はその代表的なお薬です。安定した効果を得るためにも指示通りにお薬を飲むように心がけてください。

お薬について心配なことがあれば、ぜひ身近な薬剤師に聞いてくださいね。

沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

Vol.212（2020年1月号）

今月のおくすり箱

インフルエンザワクチンを受けたら完璧？

沖縄では、季節を問わずインフルエンザが流行し注目されています。インフルエンザを予防するために私達が日頃からできることは、かからないための「手洗い」とうつさないための「咳エチケット」です。

また、「インフルエンザワクチンの接種」も重要です。接種後、約2週間後にウイルスとたたかう「抗体」が作られ、1か月～2か月後に効果がピークとなり、約5カ月でワクチンの効果は減少していきます。

接種したのにかかったという声をよく聞きますが、絶対にインフルエンザにかからないという事ではありません。接種することで、発病や「重症化」を予防します。発病後、多くの方は1週間程度で回復しますが、中には肺炎や脳症等の重い合併症が現れ、入院治療を必要とする方や死亡される方もいます。これをインフルエンザの「重症化」といいます。

高齢（65歳以上）、小児（5歳未満）、妊娠中、肥満、基礎疾患（糖尿病、喘息等）をお持ちの方は重症化のリスクが高いためインフルエンザワクチンの接種をお勧めしています。

沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

Vol.213（2020年2月号）

今月のおくすり箱
冬に多い胃腸炎

冬の季節には、感染性胃腸炎の患者さんが多くみられます。特に乳幼児に多いロタウイルス、幅広い年齢層でみられるノロウイルス等のウイルス性胃腸炎が多いのが特徴です。ウイルス性胃腸炎は感染者の便や嘔吐物、それらを触った手、汚染された床やドアノブ等からも感染し、数日の潜伏期間（感染から発病までの期間）の後、下痢、嘔吐、腹痛、発熱などの症状が現れます。

ウイルスに有効なお薬はないため、治療は下痢や嘔吐による脱水症状の改善が基本となります。薬局で購入できる下痢止めの使用は、腸内で増殖したウイルスを排出できないため、かえって病気の回復を長引かせる事もあり注意が必要です。乳幼児や高齢者では重症化しやすいため、早めに医療機関を受診しましょう。また、症状がおさまってからもノロウイルス感染症では数週間、ロタウイルス感染症では約1週間、排泄物等にウイルスが排出し続けています。感染を広げないためにも、オムツやシーツは適切な処理（塩素系漂白剤（ハイター等）を希釈した消毒薬で消毒）を行い、普段から外出後や食事の前などの手洗いを心がけましょう。

沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

Vol.214（2020年3月号）

今月のおくすり箱
水なしで薬を飲んでもいいですか？

一般的に、お薬は水無しで飲むと喉や食道にくっ付き、そこで溶けだした薬の成分が粘膜を傷つけ、炎症や潰瘍が現れることがあります。特にカプセル剤は、外側がゼラチンでできており粘膜にくっつきやすいため、服用前に水で口内を潤してから水とともに服用することをお勧めします。お薬をしっかり胃に送り込むためには、最低でもコップ1杯（180cc程度）の水で飲むようにしましょう。

最近では水なしで飲める薬が多く販売されています。このタイプのお薬は、医薬品名の後ろに「△△OD錠」や「○○D錠」等と記載されています。「OD」とは『Oral Disintegration』の略で、日本語では『口腔内崩壊錠』、つまり口の中で溶ける薬という意味です。高齢や合併症などで飲みこむ力が弱くなったり、水分摂取を制限されている患者さんにも、飲みやすい薬の剤型です。口腔内崩壊錠は味が苦手、水で飲まないと心配だという方は、水（または白湯）で服用することも可能です。薬の効果に差はありません。

沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

Vol.215（2020年4月号）

今月のおくすり箱
とんぷく薬って何ですか？

病院から処方されたお薬の袋（薬袋）に「とんぷく薬（頓服薬）」と記載のあるお薬をもらったことはありませんか。お薬は服用の仕方で大きく「定期薬」と「とんぷく薬」の2つに分けられます。「定期薬」は1日1回朝食後、1日3回毎食後など決まった時間に服用するお薬で、「とんぷく薬」は発作時や症状のひどい時等の必要時にのみ使用するお薬です。「熱がある時に」「発作が起こった時に」と書かれている薬の袋には「とんぷく薬」と記載されています。とんぷく薬には、痛み止め、便秘薬、睡眠薬、喘息の発作を抑える薬などがありますが、飲み薬だけではなく、坐薬や吸入薬なども含まれます。

その他、お薬の種類や患者さんの症状等によって1日2～3回まで、4～6時間は間隔を空けてください等の指示があります。指示を守らずに服用すると思わぬ症状が出る事にもなりかねません。例として、頭痛薬を連用している人の中に、かえって頭痛を悪化させている患者さんがいらっしゃいます。服用方法に不安がありましたら、処方医か、かかりつけの薬剤師に相談することをお勧めします。

沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

日薬通達

正会員向け　保険制度のご案内

～2021年加入版「保険期間2021年2月15日から2022年2月15日」加入受付中～

1. 薬剤師賠償責任保険

（賠償責任保険普通保険約款に薬剤師特約等各種特約をセットした保険）

患者・消費者から法律上の損害賠償責任を問われたときに備えるための保険です。
例えば、以下のような事故がお支払い対象となります。

【対象となる事故】

医薬品・商品等に係わる事故	調剤した医薬品や販売した商品等によって、また、患者・消費者に対して行った誤った情報提供によって、患者・消費者の身体を害した場合の損害賠償金や弁護士費用　など
業務遂行中の事故	患者・消費者に身体障害を負わせた場合、または患者等の第三者に財物を損壊した場合の損害賠償金等
施設・設備に起因する事故（薬局契約のみ）	薬局の建物・設備に起因して生じた事故による損害賠償金等

【お支払いする保険金】

①法律上の損害賠償金
②被害者に対する応急手当、緊急処置などの費用
③訴訟となった場合の訴訟費用や弁護士報酬など（損保ジャパンの事前承認が必要です。）
④患者対応に要する見舞金費用（加入プランによって）　など

2. 個人情報漏えい保険

（業務過誤賠償責任保険普通保険約款に個人情報取扱事業者特約条項等各種特約をセットした保険）

偶然な事由により個人情報を漏えいしたことまたはそのおそれがあることに起因して、法律上の賠償責任を負担することによって被る損害に備えるための保険です。

【お支払いする保険金】

①法律上の損害賠償金
②訴訟となった場合の訴訟費用や弁護士報酬（損保ジャパンの事前の承認が必要です。）
③ブランドプロテクト費用（メディア対応費用、クレーム対応費用、事故対応費用など）

3. アンチ･ドーピング活動保険

（賠償責任保険普通保険約款に薬剤師特約等各種特約をセットした保険にアンチ･ドーピングに関する追加条項をセットした保険）

主要競技大会機関、国際競技連盟および国内アンチ･ドーピング機関（公益財団法人日本アンチ･ドーピング機構を含みます）が「アンチ･ドーピング規則違反」として公表したドーピングに起因した損害賠償請求に備える保険です。

【お支払いする保険金】

①裁判所に訴訟提起され、判決に至った場合の損害賠償金 ※示談･和解金は対象外
②損保ジャパンの承認を得て支出した訴訟費用、弁護士報酬または仲裁、和解もしくは調停に関する費用
③損害賠償請求訴訟に対処するために支出した文書作成費用、交通･宿泊費、原因調査費用
④被害者の方へお詫びを行う場合に要する費用

4. 休業補償保険･長期休業補償保険

（所得補償保険）　（団体長期障害所得補償保険）

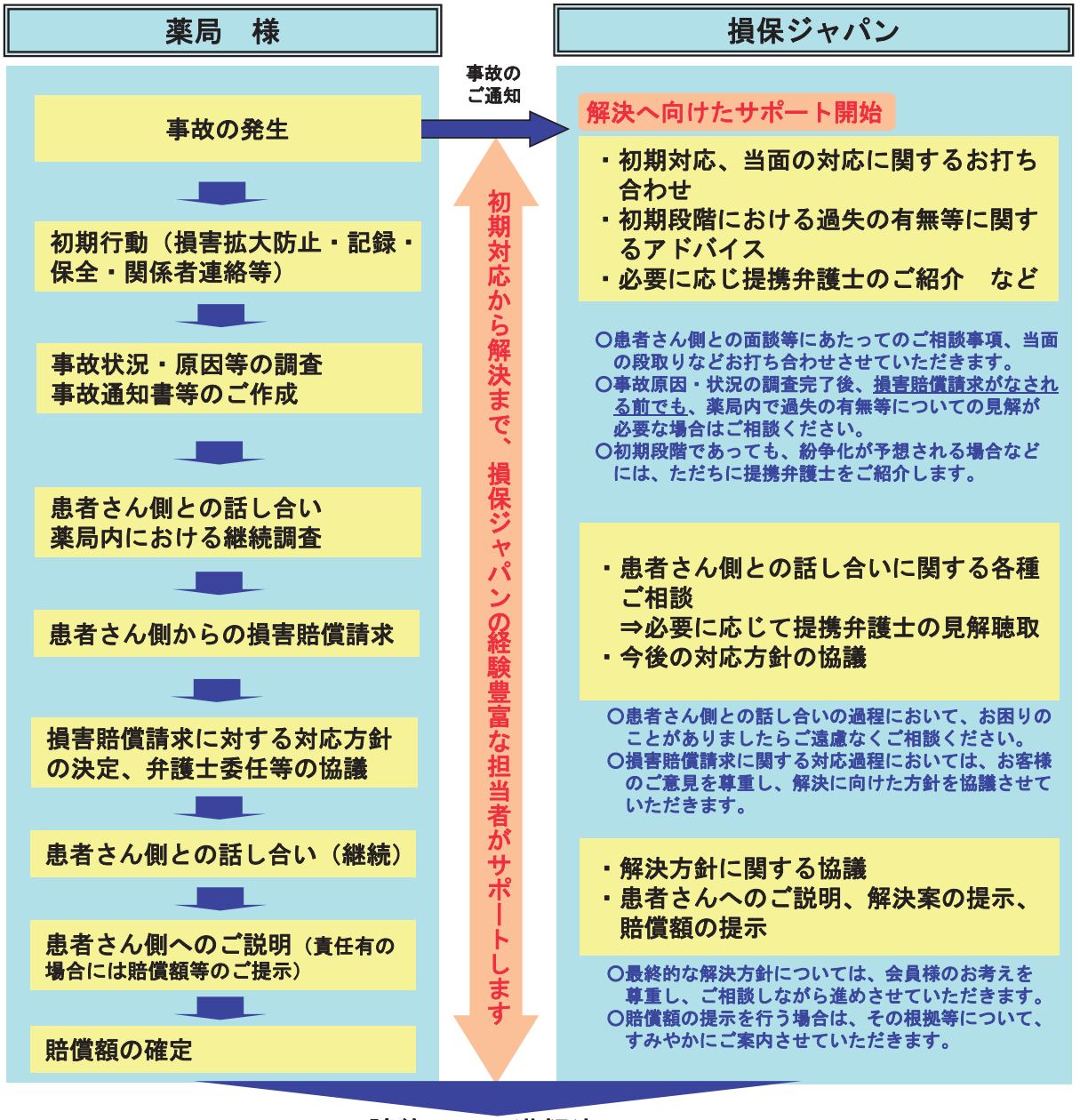
病気やケガで働けなくなった場合の収入減少に備えます。従業員が休業した場合の代行者の雇い入れ費用や、休業した従業員への給与費用も補償します。

【お支払いする保険金】

種類	休業補償保険	長期休業補償保険
補償内容	病気やケガで、就業不能状態の場合にご契約の保険金額を補償します。 ・精神障害による就業不能も補償します。 ・先生や従業員が病気やケガにより就業不能となった場合、代行者雇い入れるため必要となる費用を補償します（加入型によって補償）。	病気やケガで、就業障害状態の場合に最長満７０歳（満６５歳以上の方は３年間）まで収入の減少を補償します。 ・精神障害による就業障害も最長２年間補償します。 ・一部復職でも補償（所得喪失率が２０％を超えている場合）します。
補償期間	１年間（支払対象外期間７日間）	７０歳まで（支払対象外期間３７２日間）

薬剤師賠償責任保険の事故解決までの流れと対応例

事故が発生しましたら、すみやかに所属の都道府県薬剤師会および損保ジャパンへご通知をお願いします。
直ちに経験豊富な専任担当者が、円満解決に向けた事故解決のための対応を開始します。



＜本件に関するお問い合わせ先＞
取扱代理店　　公益社団法人　日本薬剤師会　総務部　会計・厚生課　損害保険担当
〒160-8389 東京都新宿区四谷3丁目3番地1　7階　　TEL：03-3353-1190（平日9時から5時まで）
引受保険会社　損害保険ジャパン株式会社　医療・福祉開発部　第二課　03-3349-9746

このご案内は、概要を説明したものです。
詳しい内容は、パンフレット『正会員向け保険制度のご案内』、または日本薬剤師会HP添付のパンフレットをご覧ください。

承認番号：SJ20-08361　承認日：2020/10/16

会務報告

令和2年12月

1火 ○ **令和2年度医療機器販売等の営業所管理者・医療機器修理業の責任技術者に対する継続研修会**　WEB
1火 ○ 職業人講話　宜野湾市立普天間小学校　講師：新垣紀子（学校薬剤師部会）
2水 ○ 令和2年度第4回広報委員会　県薬研修室
4金 ○ 職業人講話　糸満市立兼城小学校　講師：平良恭子（学校薬剤師部会）
5土 ○ 令和2年度第2回沖縄県認知症疾患医療連携協議会　WEB　中尾理事
7月 ○ 沖縄CareAF講演会　WEB　共催：バイエル薬品株式会社
7月 ○ 令和2年度第10回幹事会　県薬会議室
8火 ○ 日本薬剤師会第96回臨時総会　日本薬剤師会　亀谷会長
9水 ○ 社会保険診療報酬支払基金幹事会　社会保険診療報酬支払基金沖縄支部　亀谷会長
10木 ○ **令和2年度調剤報酬請求業務講習会及び個別指導における指摘事項に係る研修会**　県薬ホール
12土 ○ 令和2年度学校保健功労者文部科学大臣表彰及び日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者感謝状伝達表彰式　県薬会長室　被表彰者：故玉山善正氏の親族、儀間昌子氏（沖縄県立学校保健会会長）
12土 ○ 令和2年度第9回理事会県薬研修室
13日 ○ 令和2年度第9回学校薬剤師部会役員会　県薬部会室
14月 ○ 令和2年度第3回薬学生実務実習受入委員会　県薬研修室
15火 ○ 2020年度第1回病院・薬局実務実習九州・山口地区調整機構総会　福岡県薬剤師会　佐藤常務理事
19土 ○ 令和2年度上期監事監査　県薬研修室神谷・江夏両監事、亀谷会長、川満理事、大城次長、事務局上原・玉寄・城間
20日 ○ **薬剤師のための臨床研修入門研修会**　県薬ホール

沖縄県薬剤師連盟

令和2年12月

5土 ○ 國場幸之助新時代政経セミナー　ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城　亀谷会長、石川幹事長、神村顧問
15火 ○ とかしきなおみ君を励ます会 ホテルニューオータニ東京　亀谷会長

訃報

生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

宮城 初枝 先生（享年87歳）　令和２年12月26日ご逝去

会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について

会員及び一親等の親族のご不幸は、沖縄県薬剤師会へ御一報下さい。
（香典・生花等の手配があります）

※各地区、各支部及び、友人、知人の方、御一報よろしくお願いします。

【連絡先】県薬事務局（玉寄・大城）：098-963-8930

お知らせ

医療薬学
フォーラム
2021
第29回
クリニカルファーマシー
シンポジウム
医療薬学のグローカリゼーション
～ポストコロナに向けて～
2021年7月24(土)▶25(日)
実行委員長 ／ 中村 克徳(琉球大学病院薬剤部　教授・薬剤部長)
主催 (社)日本薬学会医療薬科学部会　共催 (社)日本病院薬剤師会　(社)日本薬剤師会
事務局：沖縄MICEサービス 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-19-29(株式会社アカネクリエーション内)
一般演題募集期間
2021年1月26 9:00～(火) ▶ 3月26 12:00(火)
公式HP
https://www.cps2021.org/index.html
医療薬学フォーラム2021

誌上ギャラリー（裏表紙）について

令和2年 誌上ギャラリー大賞

第303号（令和2年5.6.7月号）掲載　**平良 博文氏の撮影写真「琉球マンハッタン」**

令和2年 誌上ギャラリー優秀賞

第305号（令和2年11.12月号）掲載　**成川 玲子氏の撮影写真「ロンドン自然史博物館」**

おめでとうございます！ これからも会員の皆様からの多くの作品をお待ちしております〃

編集後記

2021年。占星術的に言うと200年余り続いていた「地の時代」から「風の時代」に移り変わりました。さて、これからどんな時代になるのでしょうか。「地の時代」は土地やお金など物質的な安定・豊かさをテーマにしたもの。「風の時代」は知性や情報、コミュニケーションがテーマになります。コロナ禍でリモートワークやオンライン会議など情報化が加速しましたね。まさに「風の時代」に入る前触れだったのでしょう。劇的な変化はすぐには起らないかもしれませんが、パラダイムシフトに備えて意識改革はしておくべきだといわれています。知性、情報、コミュニケーション・・・なんだか薬剤師を応援しているかのよう。薬剤師は風の時代を象徴する職業なのかもしれません。薬剤師の底力を思う存分発揮したいものです。（クララ）

2015年10月5日から運用開始されたマイナンバーは、各市町村から住民に指定される12桁の番号で、マイナンバーカードの裏面にはマイナンバーと、そのマイナンバー12桁を変換したQRコードが印刷されている。また、カードの機能として、ICチップおよび磁気ストライプによるデータ読み込みも可能とのこと。2019年3月時点ではマイナンバーカード普及率は13.08％だったそうで、運用開始から4年たってもいたって不評だったが、昨年5月に始まった新型コロナウイルス感染症緊急経済対策関連の特別定額給付金10万円の、マイナンバーカードを使ってのオンライン申請、この時とばかりにマイナンバーカードを普及させようとマイナポイント事業などで一気にマイナンバーカードの知名度が上がったと思われる。この1年で普及率は24.6％に上がったという。（思ったほど上がらなかったという意見もあるが）。コロナ禍のなかデジタル化、オンライン化が急速に進み、今年三月末には医療機関・薬局において、保険資格の確認がマイナンバーカードを用いてオンラインでできるようになる。キャッシュレス時代もすぐそこまで迫っている。目まぐるしい時代の変化に自分達は追いついていけるのか心配になる令和３年の幕開けである。（ピアナ）

緊急事態宣言が発令され、マスクは不織布がベストという報道がなされ、再びの緊張。マスクがファッション化する中、状況に応じて不織布、布、ウレタンン使い分けが必要になってくるのだろうか。さて、私の勤務する薬局では、薬剤師の手作りマスクを販売しているが、最近進化を遂げ、三重にして不織布マスクやガーゼ等を挟み込めるようなデザインとなった。緊急事態宣言発令前に進化したマスクに、先見の明があるな～と感心。これからもコロナ情報に翻弄されることなく、正しい知識をもって対応していきたい。（TOMO）

年の瀬に嫁と息子が大喧嘩。勢い余って息子がリビングの網戸をパンチ！ポッカリ穴状態の網戸を見た嫁激怒！！　なぜか自分へ怒りの矛先が飛んできた。何でオレ？？と戸惑いつつ言い返したい気持ちでいっぱいだったが、これ以上戦禍を被りたくない。急いで息子を引き連れてホームセンターに向かい、網戸張り替えグッズを購入。この日は非常に寒く、嫁の機嫌を伺いながら息子と二人で身も心も震えながらの作業であった。その後、網戸張り替えのスペシャリストになったのは言うまでもない。（ごり）

今年は今だかつてないほどの静かな正月となりました。外出することも特になく、初詣や新年会などのイベントもなかったので、一体何をしていたか記憶が曖昧になっています。ずっと家に引きこもっていたせいか年始からテレビを見る時間が増え、その中でも高校サッカー選手権大会の決勝は楽しませてもらいました。今年は青森山田高校と山梨学院高校が決勝でぶつかりPK戦で山梨学院高校が優勝しましたが決勝戦にふさわしい死闘でした。優勝に向かって一生懸命走り続ける選手を見ると心を打たれましたが、こういった状況だからこそより感動を生んだと思っています。画面の向こう側で熱い戦いが行われていた一方で静かに動きの少ない年始を過ごすことができたのは自分の戦略的勝利だと言えるでしょう。（ちゃげ）

明けましておめでとうございます。おめでとうと言うには、コロナ騒ぎに始まり、小林化工事件など、医療業界はあまりおめでたいとは言えない状況が続きますが、今年こそは良い年にしていきたいものです。編集にあたり、例年通り誌上ギャラリー大賞を厳正な投票で決めていきましたが、毎年自分の「推しの一枚」は大賞を逃してしまいます。というか、今年は自分以外は誰も票を入れていなかったような…。いいと思ったんだけどなぁ。（松）

2020年はコロナ一色で本当にあっという間に過ぎ去ったような気がします。まだまだ緊張した日々が続きそうですが、年末からワクチンの接種が始まっている地域もあり、このワクチンが何か１つ明るい話題のきっかけになれば、と願っています。個人的には今年のテーマは「スポーツ」。楽しみにしていた東京オリンピックの雲行きはかなり怪しくなっていますが、趣味のマラソンは続けつつ学生時代にやっていたバスケを再開したり、色んなスポーツに積極的にチャレンジしていきたいと思っています。この１年、自粛生活が続いて運動不足になっている人も多いのでは？体を動かすと気分転換やストレス解消、また免疫力アップにもつながるのでコロナ対策の１つとしてもオススメです。日々の生活に少しの運動（体操やストレッチでもOK）を取り入れていきましょう。汗をかくと結構気持ちいいですよ(^^)　それでは今年もよろしくお願いいたします！！（ハンバーグ）

沖縄県薬剤師会

〒901-1105　沖縄県島尻郡南風原町字新川218-10　http://www.okiyaku.or.jp　e-mail: kouhou@okiyaku.or.jp

■事　　務　　局 TEL 098-963-8930 FAX 098-963-8932　■薬事情報センター TEL 098-963-8931 FAX 098-963-8937

■会営薬局医療センター前 TEL 098-963-8940 FAX 098-963-8946　■試験検査センター TEL 098-963-8934 FAX 098-963-8932

■会営薬局うえはら 〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原241-1　TEL 098-946-1185 FAX 098-944-0567

■会営薬局とよみ 〒901-0244 沖縄県豊見城市字宜保271-1　TEL 098-856-4160 FAX 098-856-3415

おきなわ薬剤師会報　第306号　令和3年1月25日発行

◇次号は、令和3年4月上旬発行予定です。

発行人：沖縄県薬剤師会　会長　亀谷浩昌

編　集：広報委員会　委員長／宮城敦子　委員／前濱朋子・池間記世・石川恵市・伊敷松太郎・伊差川サヤカ
運天芳生・宮本直樹　久米島通信員／山城晶　宮古地区通信員／前里由紀子
八重山地区通信員／圷徳子　事務局／大城喜仁

印　刷：株式会社 東洋企画印刷

令和2年 誌上ギャラリー大賞

「琉球マンハッタン」photo by 平良 博文(アルファ薬局)
第303号(令和2年5.6.7月号)掲載

令和2年 誌上ギャラリー優秀賞

「ロンドン自然史博物館」photo by 成川 玲子(有限会社 成和興産)
第305号(令和2年11.12月号)掲載

定価四〇〇円(会員の購読料は含会費)